

足立区待機児童解消アクション・プラン

【平成 26 年度改定版】

**各地域における保育需要の実態に合わせた
保育施設等の整備計画と保育施設の利用促進**

(平成 26 年度～平成 27 年度)

平成 26 年 8 月

足立区教育委員会子ども家庭部

目次

1. はじめに	3
1.1 解決すべき課題	3
1.2 平成 26 年度、27 年度の施設整備と利用促進	4
1.3 その他の取り組み	5
2. 足立区における保育の状況	6
2.1 待機児童の状況	6
2.1.1 年齢別待機児童の内訳	6
2.1.2 地域別待機児童の内訳	7
2.1.3 申請事由別待機児童の内訳	8
2.1.4 待機児童実態調査の結果	11
2.2 保育需要と施設整備の状況.....	13
2.2.1 保育需要の動向.....	13
2.2.2 施設整備の状況.....	16
3. 待機児童の解消にむけて	17
3.1 待機児童解消にむけた課題の整理と方針	17
3.1.1 就学前人口の推移、保育需要率.....	17
3.1.2 施設整備方針.....	19
3.1.3 認可外保育施設を含めた利用促進.....	19
3.2 待機児童解消にむけた具体的な取り組み 1 (施設整備)	20
3.2.1 施設整備の全体計画	20
3.2.2 ブロック別の施設整備計画	24
3.3 待機児童解消にむけた具体的な取り組み 2 (施設整備以外の支援)	26
3.3.1 認可保育園入園申込に関する内容の一部改正について	26
3.3.2 保育緊急確保事業の実施について	27
4. 基礎データ	29
4.1 ブロック別の分析	30
4.1.1 1ブロック — 千住地域.....	30
4.1.2 2ブロック — 江北・新田地域.....	32
4.1.3 3ブロック — 興野・本木地域	34
4.1.4 4ブロック — 梅田地域	36
4.1.5 5ブロック — 中央本町地域.....	38
4.1.6 6ブロック — 綾瀬地域	40
4.1.7 7ブロック — 佐野地域	42
4.1.8 8ブロック — 保塚・六町地域.....	44
4.1.9 9ブロック — 花畑・保木間地域	46
4.1.10 10ブロック — 竹の塚地域	48

4.1.11	11 ブロック — 伊興・西新井地域	50
4.1.12	12 ブロック — 鹿浜地域	52
4.1.13	13 ブロック — 舎人・東伊興地域	54
4.2	フルタイム就労世帯の保育需要に関する分析	56
4.2.1	地域別のフルタイム就労世帯の保育需要	56
4.2.2	ブロック別の保育需要の動向及び年齢別待機児童の状況	57
4.3	待機児童実態調査結果	65

表目次

表 1	待機児童数の推移	6
表 2	前年度待機児童数との対比	6
表 3	地域別待機児童数の推移	7
表 4	平成 22 年から平成 26 年の申請事由別内訳	8
表 5	地域別・年齢別待機児童数（全世帯とフルタイム就労世帯の比較）	9
表 6	ブロック別待機児童内訳（申請事由別）	10
表 7	保育需要数の内訳及び推移【0 歳から 5 歳児】	14
表 8	保育需要数の内訳及び推移【0 歳から 2 歳児】	14
表 9	0 歳児から 5 歳児の保育需要率	15
表 10	0 歳児から 2 歳児の保育需要率	15
表 11	3 歳児から 5 歳児の保育需要率	16
表 12	保育定員の推移	16
表 13	保育需要と施設整備	20
表 14	保育施設の整備定員数	21

図目次

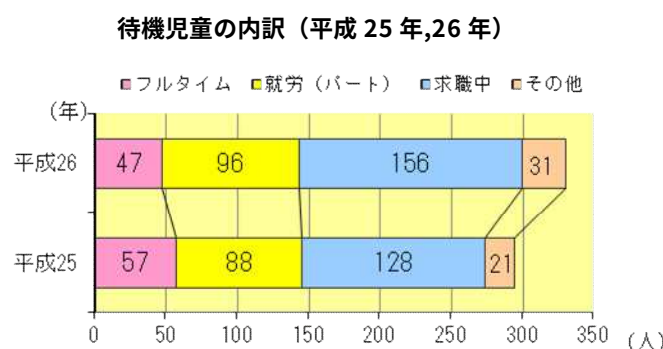
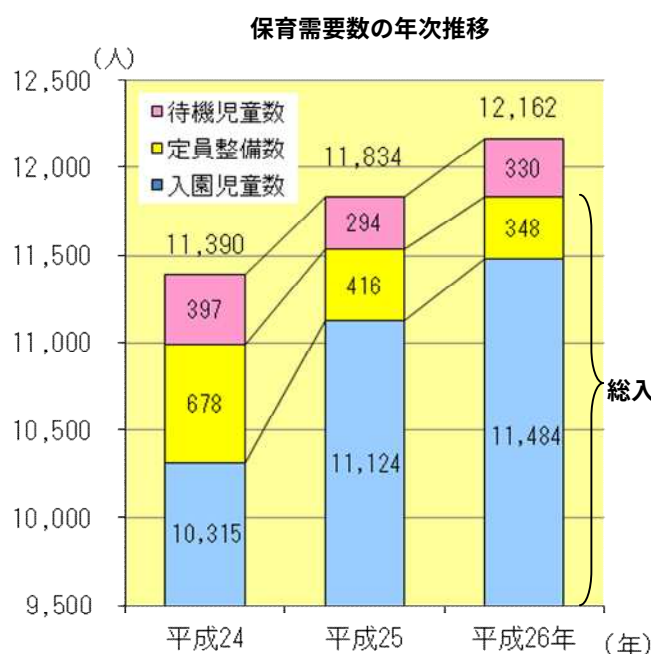
図 1	待機児童数の推移グラフ	6
図 2	待機児童の申請事由別内訳グラフ	8
図 3	平成 26 年 5 月 1 日現在の保護者の状況	11
図 4	保育サービスを利用するうえで重視したこと	11
図 5	認可保育園を希望する理由	12
図 6	認可保育園以外の保育サービス・保育施設の認知度	12
図 7	助成制度の認知度	12
図 8	保育需要数の推移グラフ	13
図 9	保育需要率の推移グラフ	15
図 10	保育定員数の推移グラフ	16
図 11	就学前人口の推移グラフ	17
図 12	人口と保育需要の推移グラフ	18
図 13	保育需要率の今後の見込みグラフ	18

1. はじめに

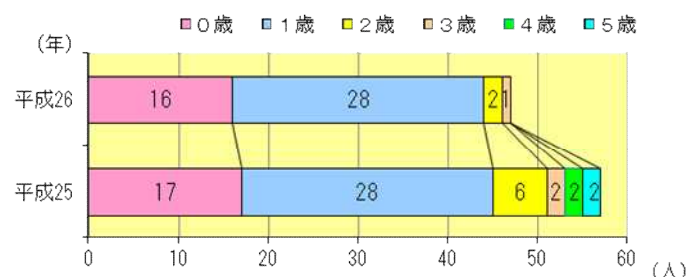
足立区では、待機児童の解消と多様化する保育ニーズに的確に対応するため、平成 24 年度から足立区を 13 ブロック地域から 49 地域に細分化して、アクション・プランの見直しを行ってきました。

施設整備では、平成 25 年度中に 4 園を新設（認可保育園 1 園、小規模保育室 3 室）するとともに、私立幼稚園の認定こども園への移行に伴う長時間保育枠の新設や家庭福祉員の増員を図り、348 名の保育定員を増やしました。しかし、平成 26 年 4 月 1 日現在の待機児童数は、前年、前々年の減少から転じて、前年比 36 名増の 330 名となりました。

一方、認可保育園以外の保育施設の利用が促進され、認証保育所等の空き定員数は、前年比 77 名減の 143 名となりました。紹介パンフレットによる PR 活動を進めるとともに、平成 25 年度から認証保育所等利用者助成制度の見直し、小規模保育室利用者への助成制度の新設を実施しており、こうした取り組みの成果と考えています。



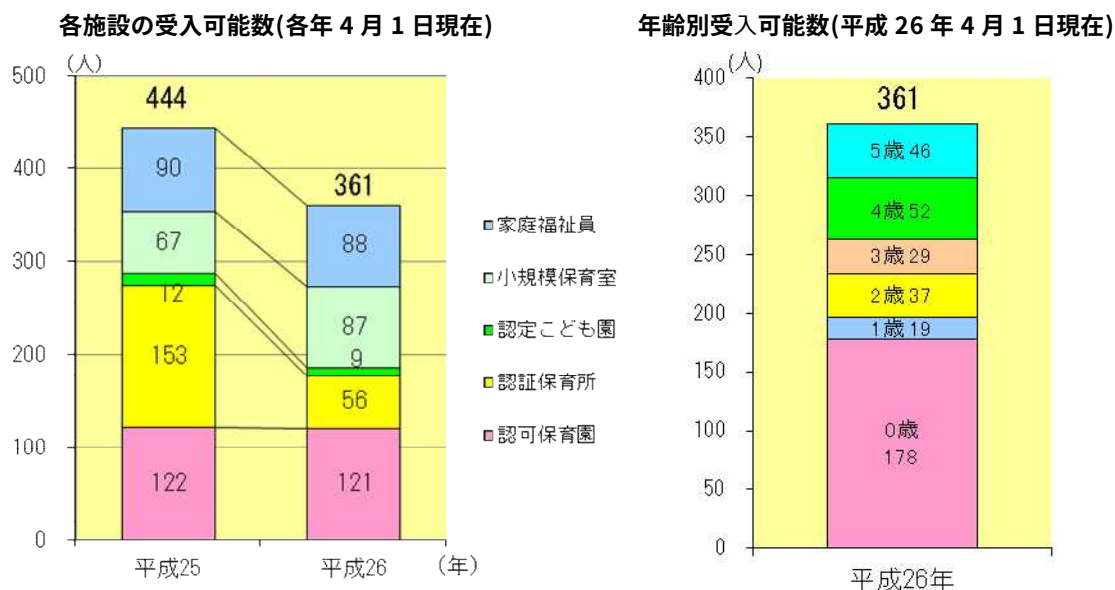
フルタイム就労世帯の待機児童年齢（平成 25、26 年）



1.1 解決すべき課題

分析の結果、次の課題が明らかとなりました。

- (1) フルタイム就労世帯の待機児童は、47 名（対前年比で 10 名の減）となったものの依然として解消されていない。
- (2) 大規模開発されている地域の保育需要は、これまでの 10%から 15%程度まで伸びている。特に、千住大橋駅周辺地域では、30%程度まで急増している集合住宅が出現している。
- (3) つくばエクスプレスや日暮里・舎人ライナー沿線および土地区画整理事業が進む地域など、住環境整備やまちの整備が進む地域では、就学前人口の増減にかかわらず、共働き世帯の増加により保育需要が伸びる傾向がある。



1.2 平成 26 年度、27 年度の施設整備と利用促進

今年度は、引き続き 49 地域の待機児童や保育需要等の分析(資料 P. 30 参照)を行うとともに、各地域のフルタイム就労世帯の動向を詳しく分析(資料 P. 56 参照)して、アクション・プランの見直しを行いました。

第 1 に、施設整備です。**平成 26 年度、27 年度の 2 年間に、定員を既存園の定員増を含めて 907 名増やす新規整備計画(P. 21 参照)**を策定しました。フルタイム就労世帯の待機児童解消を最優先に認可保育園や小規模保育室の設置、家庭福祉員の増員を図り、区全体でバランスのよい施設整備を進めます。

第 2 に、様々な保育サービスの周知と利用促進です。来年度から始まる子ども・子育て支援新制度の説明会を各保育施設で開催したり、子育てサロンへの出張相談会を実施するなど、積極的な周知を行います。

【年度別・施設別の新規整備計画】

◆新規整備による定員増員(758 名)、既存施設の増改築等による定員増員(149 名見込み)

保育施設等	平成26年度 整備内容	整備定員数(人)	平成27年度 整備内容	整備定員数(人)	合計(人)
認可保育園	4園 ・東綾瀬地域 ・梅田地域 ・保塚・六町地域 ・西新井第三団地	103 85 85 85	1園 ・千住地域(新規計画)	140	498
認証保育所	2所 ・綾瀬地域 ・扇地域	40 40			80
家庭福祉員	家庭福祉員15名	30	家庭福祉員15名	30	60
小規模保育室	4室(2室追加) ・1ブロック-千住大橋駅周辺 ・1ブロック-千住地域 ・2ブロック-新田地域 ・13ブロック-舎人・東伊興地域	15 15 15 15	2室	30	90
(私立)認定こども園	1園	30			30
公設民営認可外保育施設					0
既存保育施設の増改築等	認可保育園、認証保育所等(見込含む)	47	認可保育園、認証保育所等(見込含む)	102	149
	平成26年度 合計(人)	605	平成27年度 合計(人)	302	907

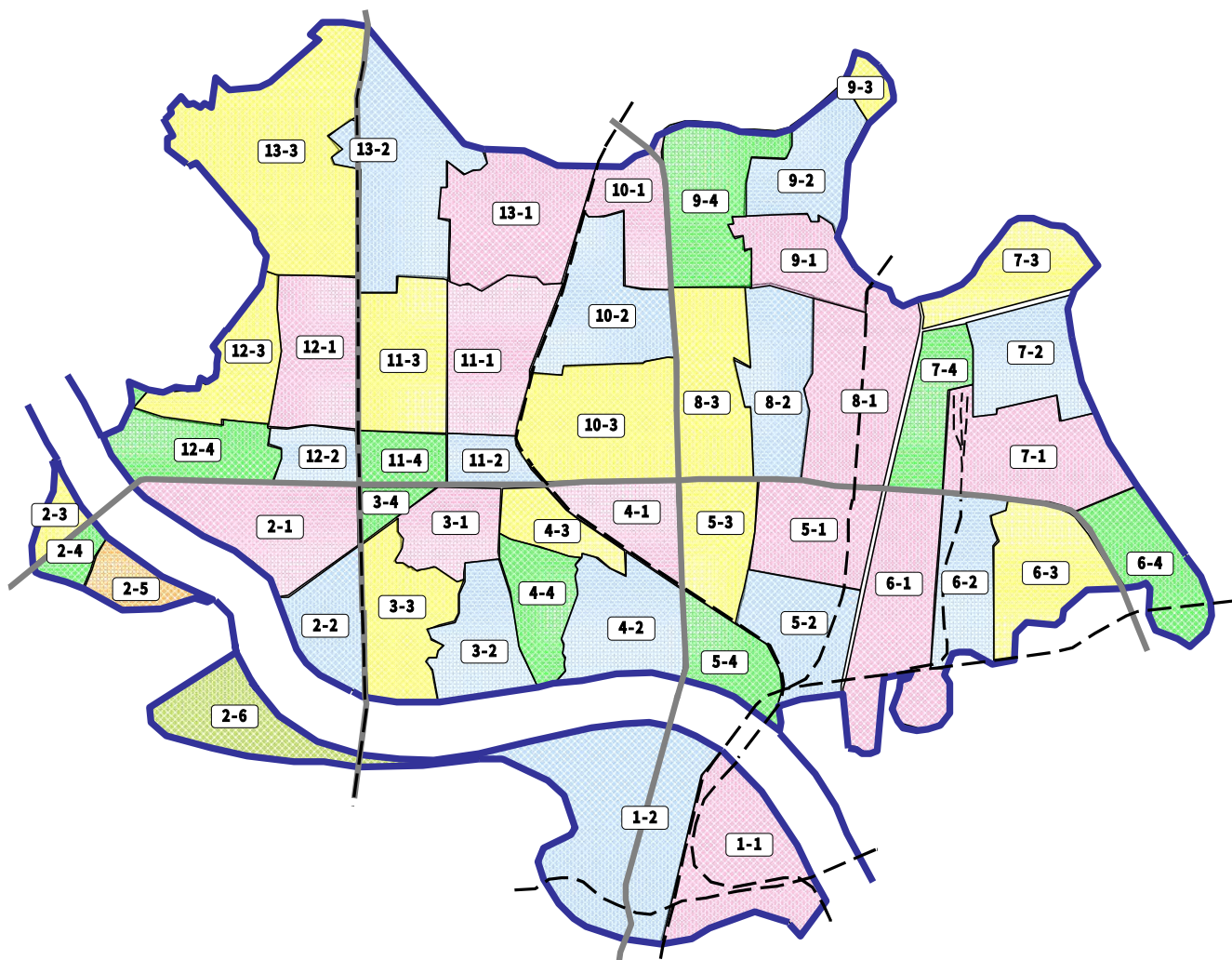
1.3 その他の取り組み

子ども・子育て支援新制度になると、認可保育園以外の保育施設（認証保育所を除く）についても、同時に申し込むことができるようになります。具体的には、平成 27 年4月の入園申し込みから、認可保育園だけでなく、認定こども園（長時間保育）や小規模保育室、家庭福祉員（保育ママ）についても、希望園欄に記入することができるようになります。

また、昨年度、保育園入園申込希望園数を3園から4園に増やしましたが、平成27年度の入園申し込みからはさらに5園に増やし、保育の必要性の高い児童が入園しやすくなる制度に改正します。

足立区では、今後も様々な取り組みを通して待機児童解消を目指します。

13ブロック 49細分化 地域マップ

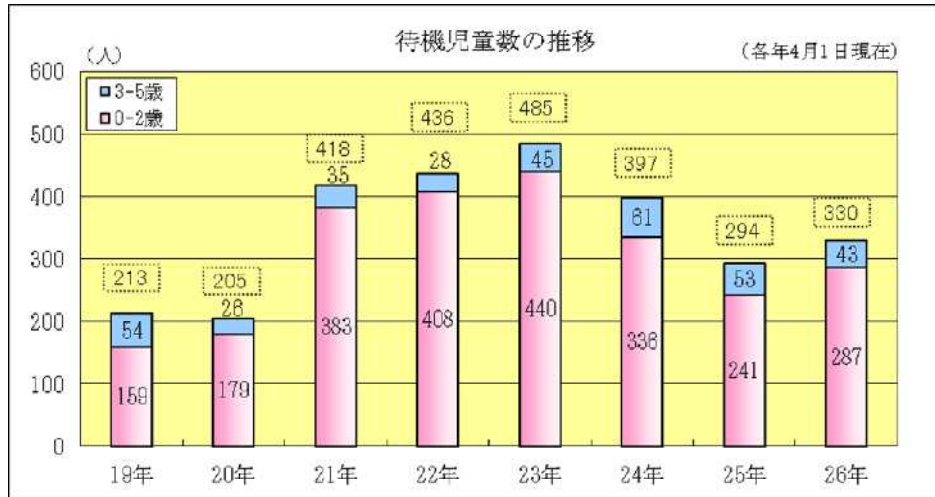


2. 足立区における保育の状況

2.1 待機児童の状況

足立区における待機児童は、平成 23 年の 485 名をピークに毎年減少していましたが、平成 26 年は前年に比べ増加しています。(図 1)

図 1 待機児童数の推移グラフ



2.1.1 年齢別待機児童の内訳

0 歳から 2 歳児が継続して 9 割近くを占めている。(表 1)

平成 26 年 4 月 1 日現在の保育園待機児童数は、対前年比で 36 名増加し、330 名となりました。

年齢別では、0 歳から 2 歳児が 9 割近くと高い割合を占めており、特に 1 歳児が 148 名と 45%を占めています。前年度と比較すると 1 歳児で 24 名、2 歳児で 14 名と大幅に増加しているのに対し、4 歳児では 13 名と大幅に減少しています。(表 2)

表 1 待機児童数の推移

(各年4月1日現在)

		19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
待機児童数(人)		213	205	418	436	485	397	294	330
うち3-5歳待機児童数	3-5歳	54	26	35	28	45	61	53	43
うち0-2歳待機児童数	0-2歳	159	179	383	408	440	336	241	287
0-2歳の割合		74.6%	87.3%	91.6%	93.6%	90.7%	84.6%	82.0%	87.0%

表 2 前年度待機児童数との対比

(各年4月1日現在)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
26年度待機児童数	61	148	78	31	7	5	330
25年度待機児童数	53	124	64	28	20	5	294
25年度と26年度との差	8増	24増	14増	3増	13減	—	36増

(1) 待機児童数の増加について（対前年比で 36 名増加）

待機児童が増加した主な要因は、大規模開発地域における保育需要がこれまでの推移実績を大幅に上回ったことや、共働き世帯が増加したこと等が考えられます。また、認可保育園の改修工事や認証保育所の建設が遅れ、平成 26 年 4 月 1 日に定員増及び開設ができなかったことも原因の一つと考えられます。

なお、足立区の待機児童数は、23 区中 5 番目に多い状況です。

(2) 4 歳児の待機児童数の減少について

待機児童は、平成 21 年度以降、大規模開発や沿線開発が進む地域を中心に急激に増加してきました。特に、0 歳から 2 歳児の増加は著しく、全体の割合でも約 9 割を占める状況が続いてきました。平成 24 年度以降は、こうした年齢層が 3 歳児以降に移行し、4 歳から 5 歳児の待機児童が増える傾向にありましたが、認可保育園や公設民営認可外保育施設を新規整備したことにより、待機児童の発生が抑えられたものと考えられます。

2.1.2 地域別待機児童の内訳

特定の地域において待機児童の高止まりや増加の状況が見られる。（表 3）

地域（ブロック）別待機児童数の推移をみると、全体的には継続して区内全地域に遍在している状況です。中央本町地域や綾瀬地域など特定の地域では、依然として待機児童が多い状況が続いており、千住地域や佐野地域、舎人・東伊興地域では待機児童が増加しています。

表 3 地域別待機児童数の推移

（各年4月1日現在）

ブロック		19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年 () は0～2歳児数	0-2歳の 割合
1	千住地域	18	19	30	38	64	48	23	42 (39)	92.9%
2	江北・新田地域	10	9	34	38	46	46	25	26 (19)	73.1%
3	興野・本木地域	17	4	17	19	28	27	13	20 (17)	85.0%
4	梅田地域	12	11	38	40	46	49	28	34 (34)	100.0%
5	中央本町地域	26	40	47	57	55	56	42	41 (35)	85.4%
6	綾瀬地域	17	29	67	52	49	36	36	35 (31)	88.6%
7	佐野地域	15	16	35	21	40	13	10	20 (19)	95.0%
8	保塚・六町地域	11	13	29	34	29	25	17	19 (16)	84.2%
9	花畑・保木間地域	15	16	22	29	16	16	26	22 (20)	90.9%
10	竹の塚地域	29	19	22	31	23	22	17	21 (19)	90.5%
11	伊興・西新井地域	14	10	6	23	17	16	17	10 (9)	90.0%
12	鹿浜地域	0	5	27	14	23	25	19	13 (8)	61.5%
13	舎人・東伊興地域	13	8	31	36	37	16	16	26 (20)	76.9%
区内小計		197	199	405	432	473	395	289	329 (286)	86.9%
管外委託分		16	6	13	4	12	2	5	1 (1)	100.0%
合計		213	205	418	436	485	397	294	330 (287)	87.0%

※地域別待機児童数は、待機児童となっている児童が第一希望で入園希望した保育所所在地ごとにカウントしています。

梅田地域や新田地域、千住地域における大規模開発、つくばエクスプレスや日暮里・舎人ライナー沿線の住環境整備、土地区画整理等が進んでいる地域では、就学前人口の増加にかかわらず、共働き世帯の増加に比例して保育需要も増加し、待機児童につながったものと考えられます。

なお、待機児童解消に向けた取り組みを行うにあたり、地域ごとの保育需要の状況を的確に把握していく必要があります。このようなことから、足立区では、上記の「13 ブロック」をさらに 49 地域に細分化し、待機児童の状況や人口の推移、保育需要等の詳細な分析を行い、地域ごとの保育需要の実態把握に努めています。

2.1.3 申請事由別待機児童の内訳

求職中・パートタイム就労世帯の割合が継続して高く、約 7 割を占めている。（図 2）

待機児童の申請事由別内訳では、ここ数年、約半数を占めているのは求職中の世帯であり、次いで就労中（パートタイム）の世帯の順となっており、この 2 事由で 7 割を超えています。（表 4）

図 2 待機児童の申請事由別内訳グラフ

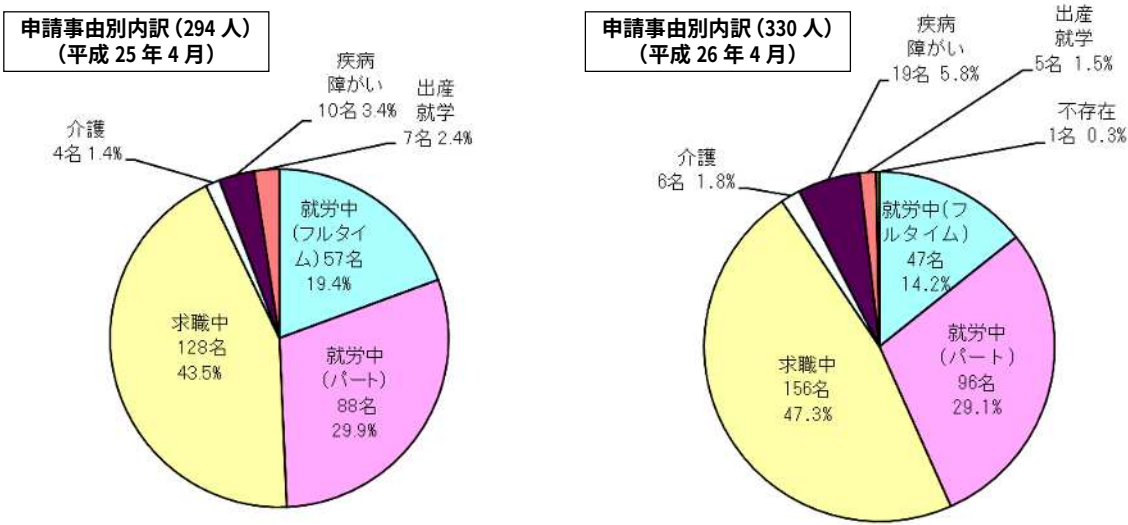


表 4 平成 22 年から平成 26 年の申請事由別内訳

(各年4月1日現在)

申請事由	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
就労中(フルタイム)	79	18.1%	63	13.0%	68	17.1%	57	19.4%	47	14.2%
就労中(パート)	108	24.8%	154	31.8%	100	25.2%	88	29.9%	96	29.1%
求職中	220	50.5%	230	47.4%	207	52.1%	128	43.5%	156	47.3%
介護	12	2.8%	12	2.5%	7	1.8%	4	1.4%	6	1.8%
疾病障がい	7	1.6%	15	3.1%	11	2.8%	10	3.4%	19	5.8%
出産・就学	10	2.3%	11	2.3%	4	1.0%	7	2.4%	5	1.5%
不存在	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
合計	436	100.0%	485	100.0%	397	100.0%	294	100.0%	330	100.0%

ここ数年の傾向として、求職中・パート就労世帯が、継続して高い割合を占めています。また、これまでフルタイム就労世帯の待機児童を解消することを最優先目標に取り組んできましたが、対前年比で 10 名減少したものの、依然として解消に至らず 47 名が待機児童となっています。(表 4)

フルタイム就労世帯の待機児童については、下記の「地域別・年齢別待機児童数(右側表)」のとおり、千住地域や梅田地域などの大規模開発や沿線開発が進んでいる地域で多い状況があります。また、年齢別では、47 名中 46 名が 0 歳から 2 歳児であり、特に 1 歳児が約 6 割を占めています。(表 5)

表 5 地域別・年齢別待機児童数(全世帯とフルタイム就労世帯の比較)

◆地域別・年齢別 待機児童数 全体(330名)

ブロック	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	構成比
1 千住地域	7	21	11	3	0	0	42	12.7%
2 江北・扇地区 新田地域 宮城・小台地域	4	1	2	4	2	0	13	3.9%
	7	1	2	1	0	0	11	3.3%
	1	1	0	0	0	0	2	0.6%
3 興野・本木地域	4	9	4	2	0	1	20	6.1%
4 梅田地域	5	20	9	0	0	0	34	10.3%
5 中央本町地域	10	16	9	4	1	1	41	12.4%
6 綾瀬地域	5	18	8	2	2	0	35	10.6%
7 佐野地域	4	4	11	0	0	1	20	6.1%
8 保塚・六町地域	3	6	7	3	0	0	19	5.8%
9 花畑・保木間地域	1	11	8	1	0	1	22	6.7%
10 竹の塚地域	1	16	2	2	0	0	21	6.4%
11 伊興・西新井地域	3	4	2	1	0	0	10	3.0%
12 鹿浜地域	3	5	0	5	0	0	13	3.9%
13 東伊興・舎人地域	2	15	3	3	2	1	26	7.9%
管外	1	0	0	0	0	0	1	0.3%
合 計	61	148	78	31	7	5	330	100.0%

構成比 18.5% 44.8% 23.6% 9.4% 2.1% 1.5% 100.0%

◆地域別・年齢別 待機児童数 フルタイム就労世帯(47名)

ブロック	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	構成比
1 千住地域	4	10	0	0	0	0	14	29.8%
2 江北・扇地区 新田地域 宮城・小台地域	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	4	0	0	0	0	0	4	8.5%
	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
3 興野・本木地域	0	1	0	0	0	0	1	2.1%
4 梅田地域	2	8	0	0	0	0	10	21.3%
5 中央本町地域	0	2	0	0	0	0	2	4.3%
6 綾瀬地域	1	2	1	0	0	0	4	8.5%
7 佐野地域	0	0	1	0	0	0	1	2.1%
8 保塚・六町地域	1	1	0	0	0	0	2	4.3%
9 花畑・保木間地域	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10 竹の塚地域	1	2	0	0	0	0	3	6.4%
11 伊興・西新井地域	0	1	0	0	0	0	1	2.1%
12 鹿浜地域	2	1	0	1	0	0	4	8.5%
13 東伊興・舎人地域	1	0	0	0	0	0	1	2.1%
管外	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合 計	16	28	2	1	0	0	47	100.0%

構成比 34.0% 59.6% 4.3% 2.1% 0.0% 0.0% 100.0%

※地域別待機児童数は、待機児童となっている児童が第一希望で入園希望した保育園所在地ごとにカウントしています。

※フルタイム就労世帯：月 20 日以上、1 日 8 時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

表6 ブロック別待機児童内訳（申請事由別）

平成26年4月1日現在

地域	申請事由	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1ブロック (千住地域)	就労中(フルタイム)	4	10	0	0	0	0	14
	就労中(パート)	1	8	3	2	0	0	14
	求職中	2	3	8	1	0	0	14
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	0	0	0	0	0	0
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	7	21	11	3	0	0	42
2ブロック (江北・新田 地域)	就労中(フルタイム)	4	0	0	0	0	0	4
	就労中(パート)	1	2	0	2	0	0	5
	求職中	6	1	4	3	2	0	16
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	1	0	0	0	0	0	1
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	12	3	4	5	2	0	26
3ブロック (興野・本木 地域)	就労中(フルタイム)	0	1	0	0	0	0	1
	就労中(パート)	0	4	2	0	0	0	6
	求職中	4	3	2	2	0	1	12
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	1	0	0	0	0	1
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	4	9	4	2	0	1	20
4ブロック (梅田地域)	就労中(フルタイム)	2	8	0	0	0	0	10
	就労中(パート)	1	4	3	0	0	0	8
	求職中	2	5	6	0	0	0	13
	介護	0	1	0	0	0	0	1
	疾病、障がい	0	2	0	0	0	0	2
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	5	20	9	0	0	0	34
5ブロック (中央本町 地域)	就労中(フルタイム)	0	2	0	0	0	0	2
	就労中(パート)	4	4	5	1	0	0	14
	求職中	5	9	2	3	0	1	20
	介護	0	0	0	0	1	0	1
	疾病、障がい	1	1	1	0	0	0	3
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	1	0	0	0	1
	合 計	10	16	9	4	1	1	41
6ブロック (綾瀬地域)	就労中(フルタイム)	1	2	1	0	0	0	4
	就労中(パート)	2	6	4	2	1	0	15
	求職中	1	7	3	0	1	0	12
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	2	0	0	0	0	2
	出産、就学	1	1	0	0	0	0	2
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	5	18	8	2	2	0	35
7ブロック (佐野地域)	就労中(フルタイム)	0	0	1	0	0	0	1
	就労中(パート)	0	1	3	0	0	0	4
	求職中	4	3	3	0	0	1	11
	介護	0	0	4	0	0	0	4
	疾病、障がい	0	0	0	0	0	0	0
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	4	4	11	0	0	1	20
8ブロック (保塚・六町 地域)	就労中(フルタイム)	1	1	0	0	0	0	2
	就労中(パート)	1	1	4	0	0	0	6
	求職中	0	2	1	3	0	0	6
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	1	2	2	0	0	0	5
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	3	6	7	3	0	0	19
9ブロック (花畑・保木間 地域)	就労中(フルタイム)	0	0	0	0	0	0	0
	就労中(パート)	0	4	4	0	0	0	8
	求職中	1	5	4	1	0	1	12
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	1	0	0	0	0	1
	出産、就学	0	1	0	0	0	0	1
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	1	11	8	1	0	1	22
10ブロック (竹の塚地域)	就労中(フルタイム)	1	2	0	0	0	0	3
	就労中(パート)	0	2	0	1	0	0	3
	求職中	0	10	2	1	0	0	13
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	1	0	0	0	0	1
	出産、就学	0	1	0	0	0	0	1
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	1	16	2	2	0	0	21
11ブロック (伊興・西新井 地域)	就労中(フルタイム)	0	1	0	0	0	0	1
	就労中(パート)	1	1	0	0	0	0	2
	求職中	2	1	2	1	0	0	6
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	1	0	0	0	0	1
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	3	4	2	1	0	0	10
12ブロック (鹿浜地域)	就労中(フルタイム)	2	1	0	1	0	0	4
	就労中(パート)	1	1	0	0	0	0	2
	求職中	0	3	0	4	0	0	7
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	0	0	0	0	0	0
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	3	5	0	5	0	0	13
13ブロック (東伊興・倉入 地域)	就労中(フルタイム)	1	0	0	0	0	0	1
	就労中(パート)	0	7	1	0	0	1	9
	求職中	1	6	2	3	2	0	14
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	2	0	0	0	0	2
	出産、就学	0	0	0	0	0	0	0
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2	15	3	3	2	1	26
管 外	就労中(フルタイム)	0	0	0	0	0	0	0
	就労中(パート)	0	0	0	0	0	0	0
	求職中	0	0	0	0	0	0	0
	介護	0	0	0	0	0	0	0
	疾病、障がい	0	0	0	0	0	0	0
	出産、就学	1	0	0	0	0	0	1
	不存在	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	1	0	0	0	0	0	1

◆申請事由別の合計

	申請事由	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
足立区全体	就労中(フルタイム)	16	28	2	1	0	0	47
	就労中(パート)	12	45	29	8	1	1	96
	求職中	28	58	39	22	5	4	156
	介護	0	1	4	0	1	0	6
	疾病、障がい	3	13	3	0	0	0	19
	出産、就学	2	3	0	0	0	0	5
	不存在	0	0	1	0	0	0	1
	合 計	61	148	78	31	7	5	330

18.5% 44.8% 23.6% 9.4% 2.1% 1.5%

構成比

【参考】◆定員受入可能数の内訳（足立区全体）

	保育施設	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
14.2%	認可保育園	2	1	5	26	43	44	121
29.1%	認定こども園（公立）	—	0	0	1	8	0	9
47.3%	認証保育所	31	7	13	2	1	2	56
1.8%	家庭福祉員（グループ含む）	—	88	—	—	—	—	88
5.8%	小規模保育室	57	11	19	—	—	—	87
1.5%	合 計	178	19	37	29	52	46	361

※「定員受入可能数」は、各保育施設の「空き定員数」を示す。

※認可保育園、認定こども園は、平成26年5月入園分の募集人数

2.1.4 待機児童実態調査の結果

2.1.4.1 アンケート調査の概要

待機児童の保護者に対して、認可保育園に入れなかった後の動向を把握するため、次のとおりアンケート調査を実施しました。

- ・調査実施日 平成 26 年 5 月 20 日～5 月 30 日
- ・調査方法 待機児童の保護者への郵送によるアンケート
- ・調査対象 待機児童のいる 307 世帯(待機児童は 330 名であるが、複数の待機児童がいる世帯は 1 世帯として扱い、307 世帯に郵送した。)
- ・回収率 38.1% (117 世帯)

2.1.4.2 アンケート調査から判明したこと

(1) 認可保育園に入れなかった後の保護者について、次の状況が見られました。

- ① 「求職活動をやめて子どもをみている (34 名)」「認可以外の保育サービスを利用している (32 名)」「仕事をやめて子どもをみている (27 名)」の順に多い (図 3)。
- ② 保育サービスを利用するうえで重視したことは、「自宅からの距離 (69 名)」が最も多い (図 4)。
- ③ 認可保育園を希望する理由は、「保育料が安い (76 名)」が最も多く、「設備 (37 名)」「園庭 (29 名)」 「保育内容 (24 名)」の順で多かった (図 5)。

図 3 平成 26 年 5 月 1 日現在の保護者の状況

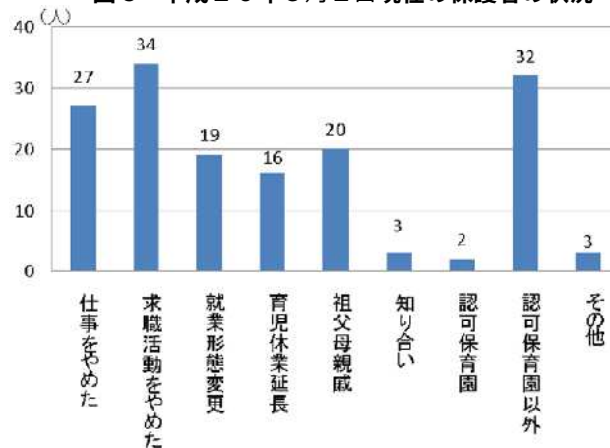
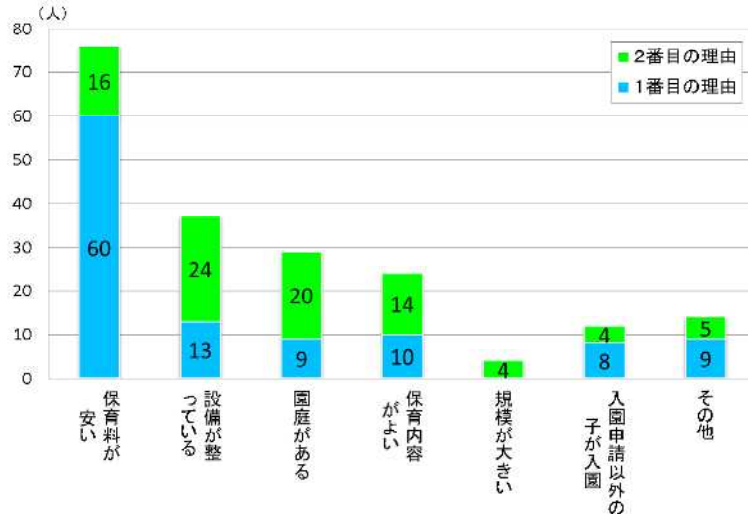


図 4 保育サービスを利用するうえで重視したこと



図 5 認可保育園を希望する理由



- (2) 認可保育園以外の保育サービス・保育施設の認知度については、94%の人が認可保育園以外の保育サービスについて「知っている」と回答している(図 6)。また、認証保育所や小規模保育室の利用者に対する助成制度については、77%の人が「知っている」と答えた(図 7)。
- (3) 5月1日時点で保育施設へ入園した人は、15 人であった。また、この時点で認可保育園以外の保育サービスに申し込んでいない人の多くは、認可保育園以外の保育サービスや利用者助成制度について「詳しく知らない」「知らない」と回答している。

図 6 認可保育園以外の保育サービス・保育施設の認知度

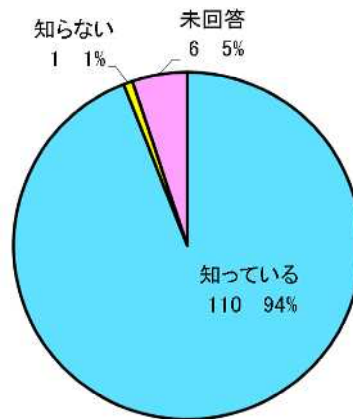
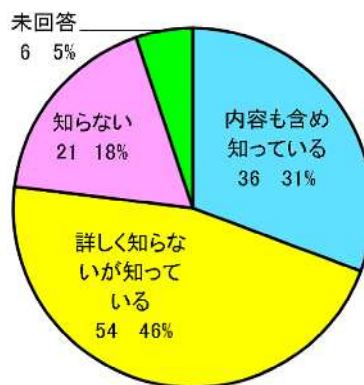


図 7 助成制度の認知度



※ 今年度の待機児童実態調査結果については、本アクション・プランの基礎データ（P. 65）をご覧ください。

2.2 保育需要と施設整備の状況

2.2.1 保育需要の動向

(1) 保育需要数の推移

0歳から2歳児、3歳から5歳児ともに保育需要数は、継続して増加している。

全年齢（0歳から5歳児）においても、平成21年度以降、上昇を続けている。（図8）

保育需要数と保育定員数を比較すると、0歳から5歳児では、平成25年度に保育需要数が保育定員数を上回りましたが、平成26年度では保育定員数が上回った結果となっています。また、0歳から2歳児では、平成25年度に、保育定員数が保育需要数を上回りましたが、平成26年度は保育需要数が上回っています。ただし、保育需要に対する保育定員数の過不足については、各地域における保育需要と保育定員数とのバランスなどを踏まえ、判断していく必要があると考えます。（表7）

① 0歳から2歳児の推移

平成21年度以降、急増してきた0歳から2歳児の需要数は、やや緩やかになりながらも継続して増加しています。年度ごとの0歳から2歳児の増加数の伸びでは、平成21年度の急激な増加をピークに緩やかに減少していましたが、平成26年度は再び増加傾向にあります(22年度:325名増、23年度:246名増、24年度:216名増、25年度:193名増、26年度:199名増)。（表8）

② 3歳から5歳児の推移

平成24年度以降、年齢移行により増加し始めた3歳から5歳児の需要数は、一定の上昇を続けていますが、平成26年度は緩やかになりました(24年度:357名増、25年度:251名増、26年度:129名増)。

図8 保育需要数の推移グラフ



※ 足立区における「保育需要数」は、認可保育園、公設民営認可外保育施設、認定こども園（長時間保育）、認証保育所、家庭福祉員、小規模保育室、子育て応援隊（月ぎめ保育）に預けている児童数（管外利用者を含む）に待機児童数を加えて算出しています。

※ 「待機児童数」とは、認可保育園に入園できなかった児童数から私立認定こども園（長時間利用児）、認証保育所、家庭福祉員、小規模保育室等に入園した児童の数などを差し引いた児童数（国定義の待機児童）をいいます。

表 7 保育需要数の内訳及び推移【0 歳から 5 歳児】

(人) (各年4月1日現在)

区分		18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
認可保育所	ア	8,534	8,511	8,530	8,638	8,799	8,874	8,811	9,037	9,113
認可外公設民営	イ	—	—	—	—	—	—	46	84	105
認定こども園（公立）	ウ	—	—	—	—	—	—	271	264	265
認定こども園（私立）	エ	—	—	—	—	48	136	280	411	460
東京都認証保育所	オ	474	505	602	716	803	945	1,059	1,123	1,193
家庭福祉員（グループ保育含む）	カ	148	141	145	210	265	322	333	361	411
足立区小規模保育室 等	キ	100	56	63	77	47	55	167	233	260
子育て応援隊	ク							26	27	25
計（ア～ク）	X	9,256	9,213	9,340	9,641	9,962	10,332	10,993	11,540	11,832
待機児童数	Y	348	213	205	418	436	485	397	294	330
保育需要数（X+Y）		9,604	9,426	9,545	10,059	10,398	10,817	11,390	11,834	12,162

[参考]

保育定員数	9,719	9,819	9,916	9,974	10,388	10,738	11,416	11,832	12,180
-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------

表 8 保育需要数の内訳及び推移【0 歳から 2 歳児】

(人) (各年4月1日現在)

区分		18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
認可保育所	ア	3,047	3,060	3,107	3,196	3,341	3,364	3,318	3,396	3,438
認可外公設民営	イ							20	49	47
認定こども園（公立）	ウ	—	—	—	—	—	—	84	79	84
認定こども園（私立）	エ	—	—	—	—	34	34	61	94	92
東京都認証保育所	オ	380	404	474	571	664	790	876	934	969
家庭福祉員（グループ保育含む）	カ	148	141	145	210	265	322	333	361	411
足立区小規模保育室 等	キ	88	55	60	74	47	55	167	233	260
子育て応援隊	ク							26	27	25
計（ア～ク）	X	3,663	3,660	3,786	4,051	4,351	4,565	4,885	5,173	5,326
待機児童数	Y	218	159	179	383	408	440	336	241	287
保育需要数（X+Y）		3,881	3,819	3,965	4,434	4,759	5,005	5,221	5,414	5,613

[参考]

保育定員数	4,046	4,125	4,137	4,155	4,414	4,690	5,179	5,437	5,568
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

(2) 保育需要率の推移

保育需要率は、平成 26 年 4 月 1 日現在、0 歳から 5 歳児全体で 36.4%となり、昨年見込んでいた推計値 37%よりは 0.6 ポイント下回っているものの、依然として上昇を続けている。（図 9）

0歳から2歳児では、平成26年度の人口は前年度と比べてほぼ横ばいでしたが、保育需要数は大幅に増加しました。保育需要率は、平成20年度以降、上昇を続けています。また、3歳から5歳児では、平成22年度以降、年齢移行により人口、保育需要数ともに増加していましたが、平成26年度は、人口は減少に転じています。保育需要率は、平成23年度以降、上昇を続けており、平成26年度も大きく上昇しました。(表10、表11)

保育需要数は、これまでの推移からも就学前人口の増減にかかわらず増加していく傾向にあるといえます。さらに、大規模開発や沿線開発が進んでいる地域では、開発後も一定期間、保育需要の高い状況が続いていくことが予測されます。このような状況から、今後、保育需要率についても上昇していく傾向にあると考えます。

※ 「保育需要率」は、「対象年齢人口に対する保育需要数の割合」です。

図9 保育需要率の推移グラフ

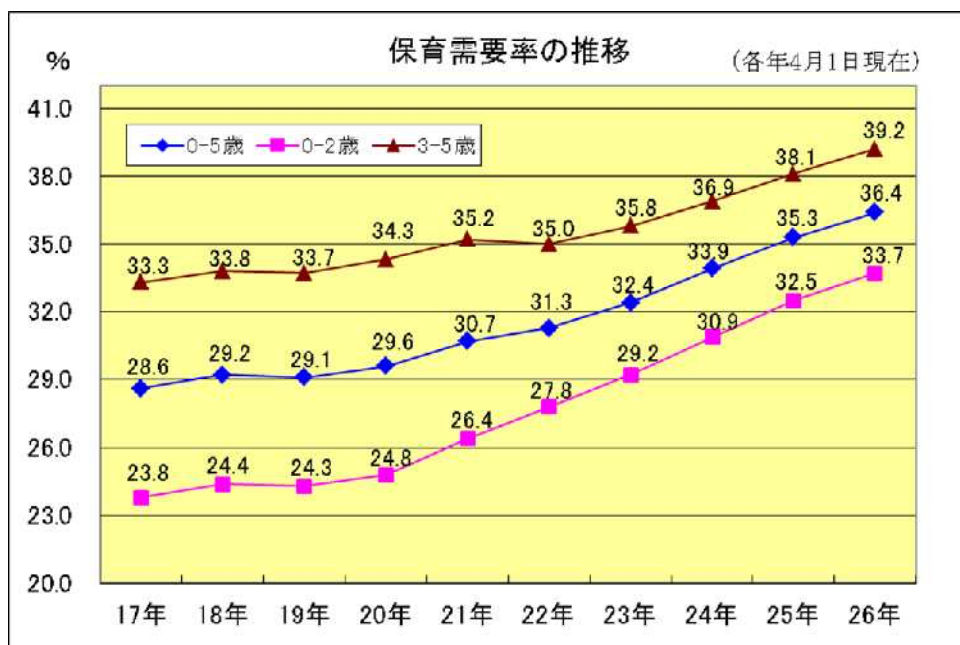


表9 0歳児から5歳児の保育需要率

(各年4月1日現在)

区分		17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
保育需要数(人)	M	9,635	9,604	9,426	9,545	10,059	10,398	10,817	11,390	11,834	12,162
就学前人口(人)	N	33,655	32,846	32,363	32,264	32,756	33,242	33,415	33,647	33,542	33,406
保育需要率(%)	M/N	28.6%	29.2%	29.1%	29.6%	30.7%	31.3%	32.4%	33.9%	35.3%	36.4%

表10 0歳児から2歳児の保育需要率

(各年4月1日現在)

区分		17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
保育需要数(人)	M	3,945	3,881	3,819	3,965	4,434	4,759	5,005	5,221	5,414	5,613
0-2歳人口(人)	N	16,554	15,896	15,740	16,000	16,765	17,140	17,157	16,918	16,676	16,680
保育需要率(%)	M/N	23.8%	24.4%	24.3%	24.8%	26.4%	27.8%	29.2%	30.9%	32.5%	33.7%

表 11 3 歳児から 5 歳児の保育需要率

(各年4月1日現在)

区分		17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
保育需要数(人)	M	5,690	5,723	5,607	5,580	5,625	5,639	5,812	6,169	6,420	6,549
3-5歳人口(人)	N	17,101	16,950	16,623	16,264	15,991	16,102	16,258	16,729	16,866	16,726
保育需要率(%)	M/N	33.3%	33.8%	33.7%	34.3%	35.2%	35.0%	35.7%	36.9%	38.1%	39.2%

2.2.2 施設整備の状況

(1) これまでの保育定員の状況

過去 7 年で保育定員を 2,361 名増員 (0 歳から 2 歳児で 1,443 名、3 歳から 5 歳児で 918 名) (図 10)

平成 25 年度は、認可保育園 1 園、小規模保育室 3 室、公設認可外保育施設 1 園の新設、私立幼稚園の認定こども園への移行に伴う長時間保育枠の新設や家庭福祉員の増員等により、保育定員を 348 名 (0 歳から 2 歳児で 131 名、3 歳から 5 歳児で 217 名) 増員しました。

図 10 保育定員数の推移グラフ

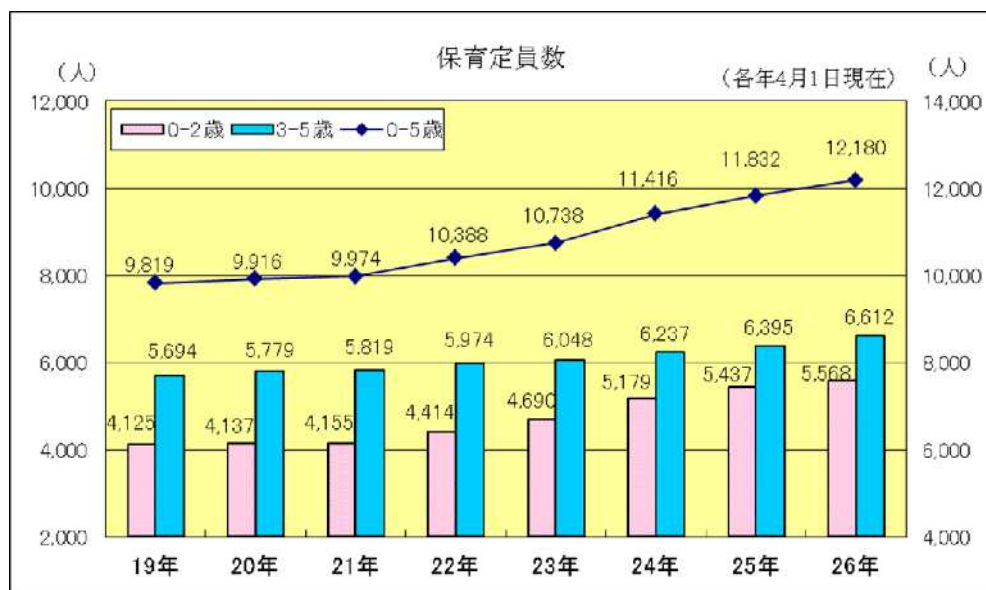


表 12 保育定員の推移

(各年4月1日現在)

区 分	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	26年-19年
保育定員数(人)	9,819	9,916	9,974	10,388	10,738	11,416	11,832	12,180	2,361
うち3-5歳保育定員	5,694	5,779	5,819	5,974	6,048	6,237	6,395	6,612	918
うち0-2歳保育定員	4,125	4,137	4,155	4,414	4,690	5,179	5,437	5,568	1,443
前年からの増員数(人)	-	97	58	414	350	678	416	348	

3. 待機児童の解消にむけて

3.1 待機児童解消にむけた課題の整理と方針

今後の待機児童対策を進めるにあたり、保育需要の傾向や各課題に対する平成 25 年度の取り組み結果等を踏まえ、各課題を整理し、方針を決めました。

3.1.1 就学前人口の推移、保育需要率

(1) 就学前人口の推移

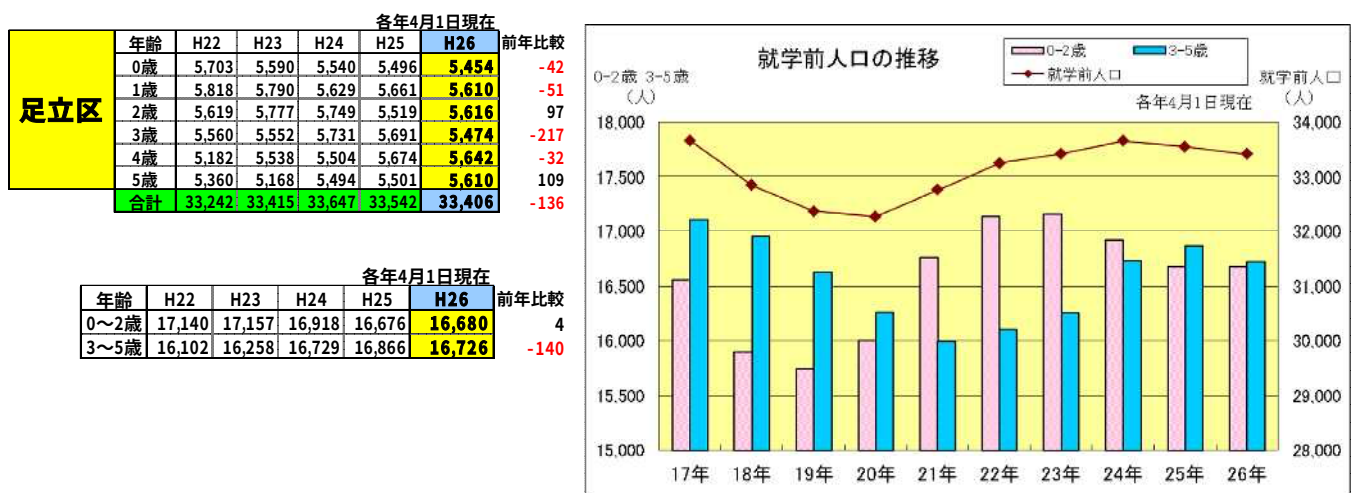
就学前人口は、平成 26 年 4 月 1 日現在、33,406 名で、対前年比 136 名の減となっています。年齢構成別の前年比較では、0 歳から 2 歳児で 4 名の増、3 歳から 5 歳児で 140 名の減となっています。

また、人口の推移では、平成 21 年度から平成 23 年度にかけて大規模開発等の影響から 0 歳から 2 歳児が急増していましたが、平成 24 年度以降は減少に転じています。平成 26 年度では平成 25 年度に引き続き、3 歳から 5 歳児の人口が、0 歳から 2 歳児の人口を上回りました。これは年齢移行によるものと考えられます。

しかし、年齢別の前年比較では、0 歳児は 42 名の減、1 歳児は 51 名の減と、減少はしているものの大きな差はなく、継続して 0 歳児の出生数も多い状況にあるといえます。「1 ブロック (千住地域)」、「4 ブロック (梅田地域)」、「5 ブロック (中央本町地域)」、「6 ブロック (綾瀬地域)」、「8 ブロック (保塚・六町地域)」、「9 ブロック (花畑・保木間地域)」のように、大規模開発やまちの整備が進んでいる地域では、0 歳から 2 歳児の人口が 3 歳から 5 歳児の人口を上回っています。(資料 ブロック別の分析 P30～P55 参照) 就学前人口は、将来的に減少していく傾向にあると考えられますが、大規模開発が進む特定の地域では、今後も人口の増加が継続して見込まれます。したがって、平成 27 年 4 月期及び平成 28 年 4 月期の就学前人口の見込みについては、横ばい傾向が続くと判断しており、平成 26 年 4 月 1 日現在の数値前後で推移していくものと考えています。

また、平成 25 年度中は、2 か月毎に人口の実績値の把握を行ってきましたが、平成 26 年度においても継続して実績値の把握を行い、各地域における就学前人口の増減に注視していきます。

図 11 就学前人口の推移グラフ



(2) 保育需要率

保育需要については、2.2.1において動向をお示しましたが、就学前人口の増減にかかわらず、今後も一定の上昇が見込まれると判断しています。特に、大規模開発や沿線開発が進んでいる特定の地域では、開発後も一定期間、保育需要の高い状況が続いていくと予測されます。

このようなことから、今後、2年間の就学前人口について、平成26年4月1日現在の数値前後で推移するものと想定すると、保育需要率は、0歳から5歳児全体で、平成27年度には37.5%程度、平成28年度には38.6%程度まで上昇していくものと考えられます。

図12 人口と保育需要の推移グラフ

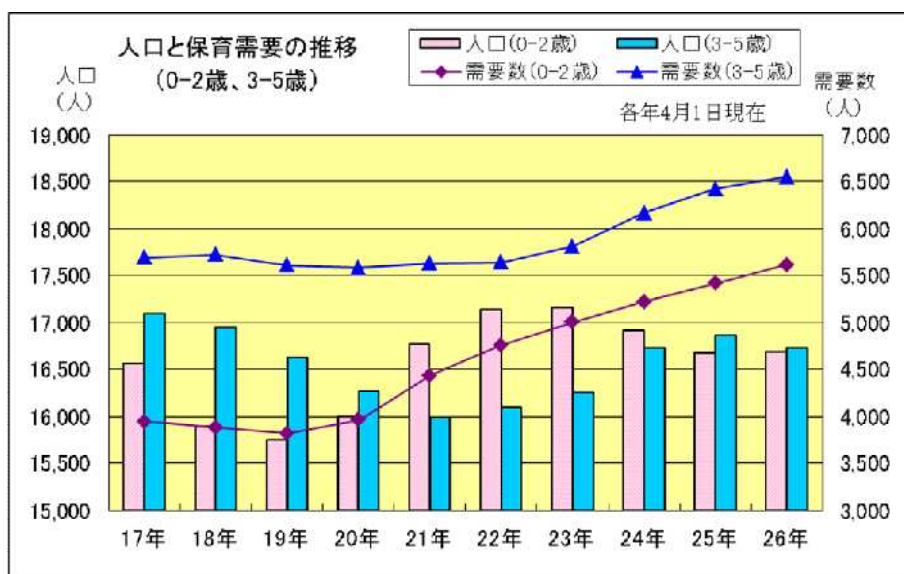
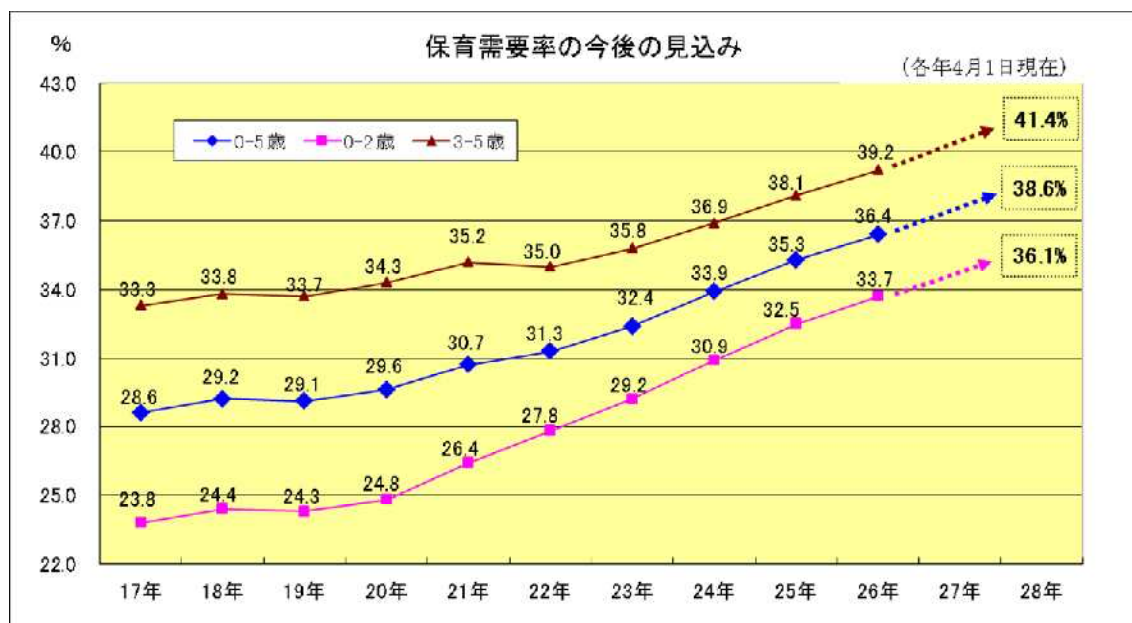


図13 保育需要率の今後の見込みグラフ



3.1.2 施設整備方針

各地域における保育需要の状況やフルタイム就労世帯の動向など、これまでの分析結果を踏まえ、次の方針に基づき、施設整備を進めていきます。

- ◆フルタイム就労世帯の待機児童を解消する。
- ◆大規模開発や沿線開発が進んでいる地域では、保育需要が集中することから、多くのフルタイム就労世帯の保育施設利用が居住地と近接する地域へ分散する傾向があり、こうした需要の分散化を改善するため、保育需要が集中する地域に保育施設を整備する。
- ◆保護者の多様な保育ニーズに応えるため、各地域における待機児童世帯の就労状況等の傾向や既存保育施設の配置状況等を踏まえ、需要の実態に合わせた保育施設等をバランスよく設置する。

3.1.3 認可外保育施設を含めた利用促進

(1) 今後の方針

認可外保育施設の利用促進を図るため、PR活動等の取り組みを実施してきた結果、前年と比較すると、各施設ともに入園率は上昇、受け入れ可能数(空き定員)は減少につながり、一定の成果が出ていると判断しています。待機児童を解消するためには、施設整備とともに、こうした施設整備以外の取り組みを継続していくことが重要であることから、今後も積極的に取り組んでいきます。

また、平成 27 年 4 月から施行される子ども・子育て支援新制度では、認証保育所を除く認可外保育施設も利用調整の対象となります。入所申込の窓口が各施設から足立区に変更になるなど、手続きの変更もありますので、あだち広報や区ホームページ等で新制度に関する情報発信も行っています。

(2) 主な取り組み内容について

- ① 認証保育所、家庭福祉員、小規模保育室、私立幼稚園・私立認定こども園に関する紹介パンフレット「あずけ先見つけた!!」を作成し、各種PR活動を実施しました。

- ・認可保育園の入園申込案内に添付、窓口への設置
- ・区民まつりなど、区イベントでの配布
- ・区ホームページへの掲載(平成 24 年 12 月末から掲載)
- ・区内の鉄道各駅や店舗に設置している区情報スタンドへの掲示(平成 25 年 1 月から実施)

- ② 認証保育所等の利用者に対し助成を行っています。

(認証保育所)

- ・認証保育所利用者に対し、月額 13,000 円～20,000 円(年齢により異なる)を助成しています。
- ・毎月の保育料支払いに対する保護者の負担感の軽減を図ることを目的に、毎月保育所に支払う契約保育料から助成金額を差し引く方法を採用しています。

(小規模保育室)

- ・小規模保育室利用者に対し、月額 2,000 円の助成をしています。

- ③ 区ホームページによる認証保育所、小規模保育室、家庭福祉員の「空き情報」をリアルタイムで更新しました。入園の希望が多くなる 2 月中旬以降、平日一日 1 回の更新を実施しています (平成 26 年 2 月中旬から 5 月末まで)。

(3) 取り組みの効果について

- ① 入園率の比較について (平成 25 年 4 月 1 日現在→平成 26 年 4 月 1 日現在)
- ・認証保育所 (88.67%→95.33%) ……6.66 ポイントの上昇
 - ・家庭福祉員 (グループ保育室を含む) (77.80%→82.47%) ……4.67 ポイントの上昇
 - ・小規模保育室 (78.98%→75.35%) ……3.63 ポイントの減少
- ② 受け入れ可能数 (空き定員数) の比較について (平成 25 年 4 月 1 日→平成 26 年 4 月 1 日現在)
- ・足立区全体 (444 名→361 名) ……83 名減少
 - ※足立区全体の数値には、認可保育園、認定こども園 (区立) を含んでいます。
 - ・認証保育所 (153 名→56 名) ……97 名減少
 - ・家庭福祉員 (グループ保育室を含む) (90 名→88 名) ……2 名減少
 - ・小規模保育室 (67 名→87 名) ……20 名増加

3.2 待機児童解消にむけた具体的な取り組み 1 (施設整備)

3.2.1 施設整備の全体計画

3.2.1.1 施設整備等の基本的な考え方

各地域における待機児童の状況や保育需要の分析などから、新たに施設等を整備する必要があるときは、3.1.2 施設整備方針で示した方針を踏まえ、概ね以下の考え方に基づき、施設整備等を行います。

表 13 保育需要と施設整備

地域における保育需要の状況	保育施設 (種類)
大規模開発、沿線開発等により全年齢にわたり相当多数の保育需要が集中している地域	認可保育園
待機児童の状況などから、相当数の低年齢児の保育需要が見込まれる地域	東京都認証保育所
待機児童の状況などから、低年齢児のまとまった保育需要が見込まれる地域	小規模保育室
区内全域で低年齢児の待機児童が発生していることから、区内全域を対象とする。	家庭福祉員

3.2.1.2 施設種別ごとの年度別整備方針

平成26年度以降の施設整備等については、各地域における保育需要等の分析結果をもとに、以下のとおり整備することとします。

(1) 全体整備方針

保育需要率は、これまでの人口や保育需要数の推移から、平成28年4月1日現在において0歳から5歳児全体で38.6%程度まで上昇するものとし、各年度の保育施設の整備定員数を算出しました。

昨年度のアクション・プランにおける施設整備計画に加え、**認可保育園1園、小規模保育室4室**を追加で計画しました。

なお、保護者の就労状況に合わせた各保育施設の整備定員数の詳細は、(2)以下に記載しています。

保育施設等の新規整備や既存施設の定員増員を図り、平成26年度、平成27年度の2年間に、**合計907名の定員の整備**を目指します。

- ・ 保育施設等の新規整備による定員増員（758名）
- ・ 既存施設の増改築等による定員増員（149名見込み）

表14 保育施設の整備定員数

年齢区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	平成28年度当初	
	4/1現在定員数合計(人)	定員整備等による増数(人)	4/1現在定員数合計(人)	定員整備等による増数(人)	4/1現在定員数合計(人)	定員整備予定数(人)	定員整備予定数(人)	4/1現在定員数合計(人)	H26度～H27度定員整備予定数合計(人)
0～5歳	11,416	416 (591)	11,832	348 (315)	12,180	558 (578)	200 (280)	12,938	758 (858)
0～2歳	5,179	258 (319)	5,437	131 (153)	5,568	294 (256)	110 (130)	5,972	404 (386)
3～5歳	6,237	158 (272)	6,395	217 (162)	6,612	264 (322)	90 (150)	6,966	354 (472)

(2) 対応策

① 認可保育園

主に大規模開発等が見込まれる地域において、民設・民営による認可保育園の設置を誘致します。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在との比較
0～5歳	91園	9,161	・公立:49園 (公設民営11園) ・私立:42園	358	新規4園	140	新規1園 ・千住地域(140名)	96園	9,659	498
0～2歳		3,358		112	・東綾瀬地域(103名) ・梅田地域(85名)	50			3,520	162
3～5歳		5,803		246	・保塚・六町地域(85名) ・西新井第三団地(85名)	90			6,139	336

② 東京都認証保育所

東京都が認証した都市型の保育施設である認証保育所を、フルタイム就労世帯の保育需要が見込まれる地域に開設していきます。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在の比較
0～5歳	42所	1,199	・A型(駅前基本型):27所 ※六町駅前、舎人は認定こども園(私立)で表示 ・B型(小規模型):15所	80	新規2所 ・綾瀬地域(40名) ・扇地域(40名)	0	———	44所	1,279	80
0～2歳		1,029		62		0			1,091	62
3～5歳		170		18		0			188	18

③ 認定こども園

認定こども園は、保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、就学前の子どもに幼児教育・保育を一体的に行う施設です。私立幼稚園の認定こども園への移行を支援していきます。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在の比較
0～5歳	9園	476	・幼稚園年齢区分型:2園 ・幼稚園単独型:6園 ・地方裁量型:1園 ※定員数は長時間	30	1園	0	———	10園	506	30
0～2歳		94		30		0			124	30
3～5歳		382		0		0			382	0

④ 区立認定こども園

平成24年4月に幼児教育の拠点として、1歳児から就学前の児童を対象とした区立認定こども園を開設しました。平成26、27年度の施設整備計画はありません。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在の比較
0～5歳	3園	270	・幼保連携型:2園 元宿こども園、鹿浜こども園 ・保育所型:1園 おおやこども園	0	———	0	———	3園	270	0
0～2歳		84		0		0			84	0
3～5歳		186		0		0			186	0

⑤ 家庭福祉員(保育ママ)

区内全域を対象として、家庭福祉員の増員を行っていきます。また、複数の家庭的保育者が同一の場所で保育を実施するグループ型小規模保育事業(国制度)を導入し、潜在する保育人材を待機児童対策に活かしていきます。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在の比較
0～5歳	162人	502	・家庭福祉員:162名 (定員473名) ・グループ保育室4室:10名 (定員29名)	30	家庭福祉員15名	30	家庭福祉員15名	192人	562	60
0～2歳		502		30		30			562	60
3～5歳		0		0		0			0	0

⑥ 小規模保育室

主に求職中や短時間勤務の保護者を対象とした、区が独自に定める基準を満たした保育施設です。子ども・子育て支援新制度が施行される平成27年4月からは、区独自の制度から国制度の小規模保育事業に移行し、保育が必要な方すべてを対象とした施設になります。各地域の保育需要の状況を踏まえ、必要と認められる地域に開設を進めていきます。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在との比較
0～5歳	20室	353	20室	60	新規4室 ・1ブロック-千住地域(2室30名)	30	新規2室	26室	443	90
0～2歳		353		60	・2ブロック-新田地域(15名)	30			443	90
3～5歳		0		0	・13ブロック-舎人、東伊興地域(15名)	0			0	0

⑦ あだち子育て応援隊

求職中や短時間勤務の保護者を主として、月ぎめで低年齢児を預かる事業です。時間単位で利用できる一時保育も引き続き行います。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在との比較
0～5歳		100	NPO法人	0	———	0	———		100	0
0～2歳		100		0		0			100	0
3～5歳		0		0		0			0	0

※あだち子育て応援隊事業は、(旧)「子育てホームサポート事業」と(旧)「ファミリー・サポート・センター事業」を統合して平成22年に始めた事業です。

⑧ 足立区独自の公設民営認可外保育施設

大規模開発等により相当多数の保育需要が集中しており、民設・民営による保育施設の整備が困難な地域においては、低未利用の土地や児童遊園など、区の資源を最大限に有効活用して、公設保育園を開設しました。平成26、27年度の施設整備計画はありません。

平成26年4月1日現在				平成26年度		平成27年度		平成28年度当初		
年齢区分	施設数	定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	整備定員数(人)	内 容	施設数	定員数合計(人)	H26.4.1現在との比較
0～5歳	3園	119	・公設民営認可外保育施設：3園 新田おひさま保育園、青井おひさま保育園、新田三丁目なかよし保育園	0	———	0	———	3園	119	0
0～2歳		48		0		0			48	0
3～5歳		71		0		0			71	0

⑨ 私立幼稚園の預かり保育、4年保育の充実

現在、区内のすべての私立幼稚園で預かり保育を実施しています。預かり保育の時間延長や月極めの保育料を設定する等、両親が就労している家庭でも幼稚園に通わせることができるように、私立幼稚園との連携・協力を進めています。特に、夏休みなど長期休業中の預かり保育の充実を進めました。

3.2.2 ブロック別の施設整備計画

3.2.2.1 1ブロック — 千住地域

千住地域全域で、0～2 歳児の待機児童が発生している状況から、平成 27 年 4 月までの開設を目指し、小規模保育室 2 室整備するとともに、家庭福祉員の増員に努めていきます。また、千住大橋駅周辺の大規模開発に伴う保育需要の増に対応するため、平成 27 年 6 月までの開設を目指して、認可保育園 1 園を整備します。

3.2.2.2 2ブロック — 江北・新田地域

江北、扇地域では、0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めていきます。

新田地域では、新たな集合住宅の建設が計画されており、また、依然として高い 0～2 歳児の保育需要に対応するために、平成 27 年 4 月までの開設を目指し、小規模保育室 1 室を整備します。また、家庭福祉員の増員に努めていきます。

宮城・小台地域では、集合住宅の建設にあわせ、平成 27 年度に小規模保育室の整備を想定しています。

3.2.2.3 3ブロック — 興野・本木地域

平成 26 年 11 月に認証保育所 1 所を整備します。場所は、日暮里・舎人ライナー高野駅東側を予定しています。また、扇地域の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めていきます。

3.2.2.4 4ブロック — 梅田地域

平成 27 年 4 月に認可保育園 1 園を整備します。場所は、東武伊勢崎線高架下を予定しています。また、梅田、関原地域では、0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めていきます。

3.2.2.5 5ブロック — 中央本町地域

中央本町地域では、0～2 歳児の待機児童が多く、保育需要の地域を超えた動きが複雑化していることから、それらを改善するため、平成 27 年度に小規模保育室の整備を想定しています。また、家庭福祉員の増員に努めていきます。

なお、平成 26 年度に認証保育所の整備を予定していましたが、地域の保育需要の状況から、平成 27 年度に小規模保育室を整備する計画に見直しました。

3.2.2.6 6ブロック — 綾瀬地域

平成 27 年 4 月に認可保育園 1 園、認証保育所 1 所を整備します。場所は、認可保育園はUR東綾瀬団地内、認証保育所は三幸学園綾瀬校舎内を予定しています。中川地域では、0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めていきます。

3.2.2.7 7ブロック — 佐野地域

この地域の保育施設の整備は、他の地域に比べて低くなっています。隣接する綾瀬地域で整備が進められたこともあり、多くの保護者が綾瀬地域の保育施設に入園・希望する現状があります。そのため、現在、施設整備の予定はありません。ただし、大谷田、谷中地域及び加平、北加平町、神明南地域の 0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めています。

3.2.2.8 8ブロック — 保塚・六町地域

平成 27 年 4 月に認可保育園 1 園を整備します。場所は一つ家を予定しています。また、0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めています。

3.2.2.9 9ブロック — 花畑・保木間地域

この地域では、平成 28 年 4 月に、花畑保育園の民営化に合わせて定員を増員する計画のため、現在、施設整備の予定はありません。0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めています。

3.2.2.10 10ブロック — 竹の塚地域

この地域では、保育定員が保育需要を上回っていることから、現在、施設整備の予定はありません。六月、島根、栗原地域の 0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めています。

3.2.2.11 11ブロック — 伊興・西新井地域

平成 27 年 4 月に認可保育園 1 園を整備します。場所は、UR西新井第三団地内を予定しています。また、伊興、西新井、栗原地域の 0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めています。

3.2.2.12 12ブロック — 鹿浜地域

この地域は、就学前人口は減少しているものの、保育需要数は増加しているため、今後も保育需要に注視していくとともに、0～2 歳児の保育需要に応えるため、家庭福祉員の増員に努めています。

3.2.2.13 13ブロック — 舎人・東伊興地域

0～2 歳児の保育需要に応えるため、平成 27 年 4 月までの開設を目指し、小規模保育室 1 室を整備します。また、家庭福祉員の増員に努めています。今後も、日暮里・舎人ライナー沿線の保育需要の動向に注視していきます。

3.3 待機児童解消にむけた具体的な取り組み 2 (施設整備以外の支援)

3.3.1 認可保育園入園申込に関する内容の一部改正について

(1) 認可保育園の入園申込希望園数の変更 (4 園から 5 園に変更)

希望園を増やすことで選択の幅を広げ、保育の必要性が高い児童が入園しやすくするため、認可保育園の入園申込希望園数を4園から5園に増やします。

(2) 保育の必要性の認定について

平成 27 年度に施行予定である子ども・子育て支援新制度への移行に伴い、保育施設の利用を希望される方は、入園申込と同時に保育の必要性の認定を申請していただくことになります。

(3) 申込対象施設の変更 (対象施設の増加)

子ども・子育て支援新制度への移行に伴い、小規模保育室、家庭福祉員、グループ保育室、認定こども園も利用調整の対象となります。小規模保育室や家庭福祉員等での保育施設の利用を希望する場合、認可保育園の入園申込書の希望園欄に希望する施設を記入していただき、足立区での利用調整を行ったうえで入園していただくことになります。

詳しくは、平成 27 年度版の保育園入園申込案内でご案内してまいります。

※ (1) ・ (2) ・ (3) とともに、平成 27 年 4 月入園希望申請分から適用します。

3.3.2 保育緊急確保事業の実施について

「保育緊急確保事業」は、平成 27 年度に施行予定である子ども・子育て支援新制度への円滑な移行を図るため、小規模保育支援などの新制度における施設型給付・地域型保育給付に関する事業や、地域子育て支援拠点事業など、新制度における地域子ども・子育て支援事業等を先行的に支援するものです。

平成 26 年度に足立区で実施する予定の事業は以下のとおりです。

(1) 待機児童解消加速化プラン関係事業（施設型給付、地域型保育給付に移行する事業等）

① グループ型小規模保育事業

・足立区が認定した家庭福祉員が複数人で協力し、集合住宅等の一室を借りて、少人数の乳幼児保育（家庭的保育）を実施します。

② 家庭的保育事業

・足立区が認定した家庭福祉員の自宅等で、少人数の乳幼児保育（家庭的保育）を実施します。

③ 認定こども園事業（幼稚園型）

・幼稚園型認定こども園への移行等を促進するため、幼稚園型認定こども園の事業に要する費用の一部を補助します。

・幼稚園型認定こども園等を構成する幼稚園で実施する長時間預かり保育に要する費用を補助します。

④ 認可化移行総合支援事業（運営費支援、調査費、移転費）

・認可保育園または認定こども園への移行を希望する認可外保育施設に対して、移行にあたって必要になる経費を補助し移行を支援することを検討しています。

⑤ 保育士等処遇改善臨時特例事業

・保育士の人材確保対策の一環として、保育士の賃金等の処遇改善に取り組む私立保育園へ資金を交付し、保育士確保を支援することを検討しています。

(2) 「その他事業」（地域子ども・子育て支援事業に移行する事業）

① 地域子育て支援拠点事業（子育てサロン事業）

② 一時預かり事業（認可保育園での一時預かり事業）

③ ファミリー・サポート・センター事業

④ 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）

⑤ 養育支援訪問事業

⑥ 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

⑦ 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

4. 基礎データ

4.1 ブロック別の分析（P30～P55）

4.2 フルタイム就労世帯の保育需要に関する分析（P56～P64）

4.3 待機児童実態調査結果（P65～P69）

4.1 ブロック別の分析

足立区では、地域ごとの保育需要を的確に把握するため、区内 13 ブロック地域をさらに 49 地域に細分化し、待機児童の状況や人口の推移など、より詳細な分析を行っています。こうした地域分析の状況を踏まえ、地域の実態に合わせた施設整備等の対策を実施していくことが重要であると考えています。

4.1.1 1ブロック — 千住地域

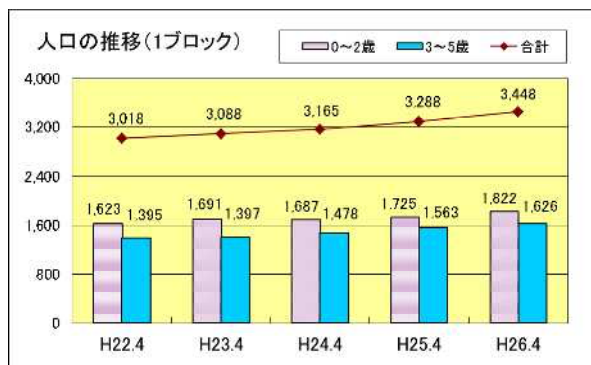
◆地域別待機児童数（年齢別）

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								待機児童数 前年比較
			地 域	待機児童数（年齢別）						合計		
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳		5歳	
1 ブロック	千住地域	1	千住東側（常磐線より東側）	5	5	8	2	0	0	0	15	
		2	千住西側（常磐線より西側）	3	2	5	0	0	1	0	8	
	小 計			8	7	13	2	0	1	0	23	

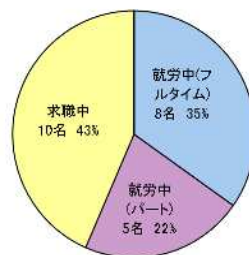
平成26年4月1日現在											待機児童数 前年比較
待機児童数（年齢別）										合計	
施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳					
5	3	8	5	0	0	0				16	
5	4	13	6	3	0	0				26	
10	7	21	11	3	0	0				42	

1
18
19

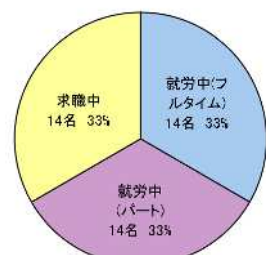
※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



申請事由別内訳(23人)
(平成25年4月)



申請事由別内訳(42人)
(平成26年4月)



【保育需要】

		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
1ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	3,288	1,218	37.04%	3,448	1,358	39.39%	160	140	2.34
	0～2歳児	1,725	611	35.42%	1,822	695	38.14%	97	84	2.72
	3～5歳児	1,563	607	38.84%	1,626	663	40.77%	63	56	1.94

【各地区】

		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
1- (1)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	1,348	703	52.15%	1,351	746	55.22%	3	43	3.07
	0～2歳児	687	337	49.05%	687	363	52.84%	0	26	3.78
	3～5歳児	661	366	55.37%	664	383	57.68%	3	17	2.31
1- (2)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	1,940	515	26.55%	2,097	612	29.18%	157	97	2.64
	0～2歳児	1,038	274	26.40%	1,135	332	29.25%	97	58	2.85
	3～5歳児	902	241	26.72%	962	280	29.11%	60	39	2.39

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
			地 域	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
1 ブロック	千住地域	1	千住東側（常磐線より東側）	5	2	4	0	0	0	0	6	5	1	4	0	0	0	0	5	-1
		2	千住西側（常磐線より西側）	3	1	1	0	0	0	0	2	5	3	6	0	0	0	0	9	7
	小 計			8	3	5	0	0	0	0	8	10	4	10	0	0	0	0	14	6

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成 26 年 4 月 1 日現在の待機児童は、42 名（39 名が 0～2 歳児）でした。前年度に比べて 19 名増加しています。特に、常磐線の西側では 18 名の増となっており、千住大橋駅前の大規模開発が主な原因と思われます。申請事由別では、フルタイム就労世帯が 14 名で、前年度比 6 名の増、すべて 0～1 歳児（東側が 5 名、西側が 9 名）でした。また、パート就労世帯も、5 名から 14 名へと増加しています。

（２） 就学前人口

平成 26 年 4 月 1 日現在の就学前人口は、3,448 名で前年度に比べて 160 名の増となり、0～2 歳の人口が 3～5 歳の人口が上回っています。東側が 1,351 名で前年度に比べて 3 名の増、西側は 2,097 名で、157 名の増でした。特に西側は、千住大橋駅周辺で大規模開発が進められており、千住橋戸町の人口が急増しています。平成 27 年 3 月には 2 棟のマンション（合計 588 戸）の入居開始が予定されており、人口はさらに増加する見込です。

（３） 保育需要

平成 26 年 4 月 1 日現在の保育需要数は、1,358 名、保育需要率は 39.39%で、対前年度比 2.34 ポイントの増でした。特に、0～2 歳児の保育需要の伸びが著しく、対前年度比、東側で 3.78 ポイントの増、西側で 2.85 ポイントの増となりました。大規模開発が行われている西側だけでなく、東側でも保育需要が上昇を続けており、この傾向は今後も続く見込みです。開発地域内で入居済みの集合住宅の保育需要を分析したところ、開発戸数の約 30%となっており、さらに、フルタイム就労世帯の保育需要は、開発戸数の約 20%と非常に高い状況でした。今後も同様の集合住宅が供給される見込みで、保育需要は増加すると思われます。

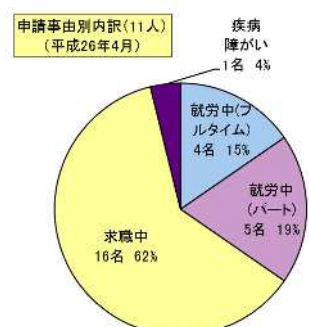
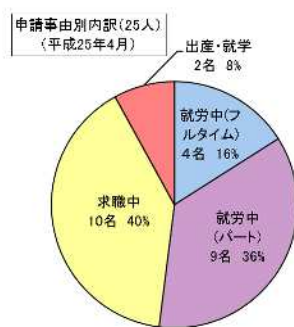
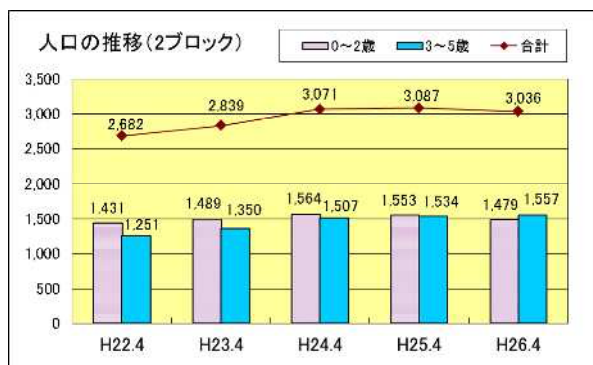
（４） 施設整備の状況

平成 26 年 4 月 1 日現在の施設数は、認可保育園 10 か所（区立認定こども園 1 か所を含む）、認証保育所 7 か所、小規模保育室 2 か所、家庭福祉員 20 名で、入所定員が 1,356 名、入所児童数が 1,315 名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成 25 年度は認可保育園を 2 か所（千住曙町：定員 57 名、千住橋戸町：定員 101 名）、平成 26 年度は、認可保育園（千住橋戸町：定員 60 名）を 1 か所開園しました。また、平成 26 年 1 月には家庭福祉員 1 名（柳原）が新規開業しています。

4.1.2 2ブロック — 江北・新田地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在									平成26年4月1日現在									待機 児童数 前年 比較
			地 域	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計			
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳				
2 ブロック	江北地域	1	江北2.3.4、椿1、堀之内1.2、 鹿浜1（江北バス通り北側）	2	1	2	1	2	1	1	8	2	3	1	0	3	0	0	7	-1		
		2	江北1.2、扇2 （江北バス通り南側）	1	0	1	3	2	0	0	6	1	1	0	2	1	2	0	6	0		
	新田地域	3	新田1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	3	2		
		4	新田2	1	1	0	1	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	2	0		
		5	新田3	3	1	3	2	0	0	0	6	4	2	1	2	1	0	0	6	0		
	宮城地域	6	宮城1.2、小台1.2	2	1	0	1	0	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	2	0		
	小 計			10	4	7	8	4	1	1	25	11	12	3	4	5	2	0	26	1		

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
2ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
江北・新田地域	0～5歳児	3,087	1,151	37.29%	3,036	1,167	38.44%	-51	16	1.15
	0～2歳児	1,553	534	34.39%	1,479	524	35.43%	-74	-10	1.04
	3～5歳児	1,534	617	40.22%	1,557	643	41.30%	23	26	1.08

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
2- (1)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
江北2.3.4、椿1、堀之内1.2、鹿浜1 (江北バス通り北側)	0～5歳児	503	242	48.11%	515	246	47.77%	12	4	-0.34
	0～2歳児	244	105	43.03%	275	108	39.27%	31	3	-3.76
	3～5歳児	259	137	52.90%	240	138	57.50%	-19	1	4.60
2- (2)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
江北1.2、扇2 (江北バス通り南側)	0～5歳児	445	126	28.31%	427	128	29.98%	-18	2	1.66
	0～2歳児	228	59	25.88%	206	57	27.67%	-22	-2	1.79
	3～5歳児	217	67	30.88%	221	71	32.13%	4	4	1.25
2- (3)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
新田1	0～5歳児	304	73	24.01%	285	69	24.21%	-19	-4	0.20
	0～2歳児	138	32	23.19%	125	31	24.80%	-13	-1	1.61
	3～5歳児	166	41	24.70%	160	38	23.75%	-6	-3	-0.95
2- (4)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
新田2	0～5歳児	112	106	94.64%	110	110	100.00%	-2	4	5.36
	0～2歳児	48	55	114.58%	45	58	128.89%	-3	3	14.31
	3～5歳児	64	51	79.69%	65	52	80.00%	1	1	0.31
2- (5)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
新田3	0～5歳児	1,121	337	30.06%	1,086	345	31.77%	-35	8	1.71
	0～2歳児	578	170	29.41%	526	162	30.80%	-52	-8	1.39
	3～5歳児	543	167	30.76%	560	183	32.68%	17	16	1.92

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
2- (6)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
宮城1.2、小台1.2	0～5歳児	602	267	44.35%	613	269	43.88%	11	2	-0.47
	0～2歳児	317	113	35.65%	302	108	35.76%	-15	-5	0.11
	3～5歳児	285	154	54.04%	311	161	51.77%	26	7	-2.27

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】			平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数 前年比較
	地 域		待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	
			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
2 ブロック	江北地域	1 江北2.3.4、椿1、堀之内1.2、鹿浜1（江北バス通り北側）	2	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	-1
		2 江北1.2、扇2（江北バス通り南側）	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	-1
	新田地域	3 新田1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
		4 新田2	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	1
		5 新田3	3	0	1	0	0	0	0	1	4	1	0	0	0	0	0	1	0
	宮城地域	6 宮城1.2、小台1.2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計			10	0	2	1	1	0	0	4	11	4	0	0	0	0	0	4	0

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（1） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、26名（19名が0～2歳児）で前年度に比べ1名増加しました。江北地域の江北バス通り北側で1名の減、また、新田一丁目で2名の増となりました。申請事由別では、フルタイム就労世帯は4名（すべて0歳児）で、前年度からの増減はありません。また、求職中の世帯は16名で前年度に比べて6名の増となっています。

（2） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、3,036名で前年度に比べて51名の減でした。前年度に比べて0～2歳児では74名の減、3～5歳児は23名の増となっています。宮城・小台地域では、人口が増える傾向にあります。江北地域では、微増または減少していますが、新田地域では、依然として就学前の児童が多い状況は変わっていません。

今後、宮城・小台地域では人口は増加すると見込まれるものの、ブロック全体では減少していくと思われます。

（3） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、1,167名で前年度に比べて16名の増となりました。保育需要率は、38.44%で前年度に比べて1.15ポイントの増となっています。江北地域の江北バス通り北側および南側、また、宮城・小台地域で保育需要が高くなっています。新田地域は、依然として0～2歳の保育需要がある一方、3～5歳の保育需要も増加する傾向にあります。

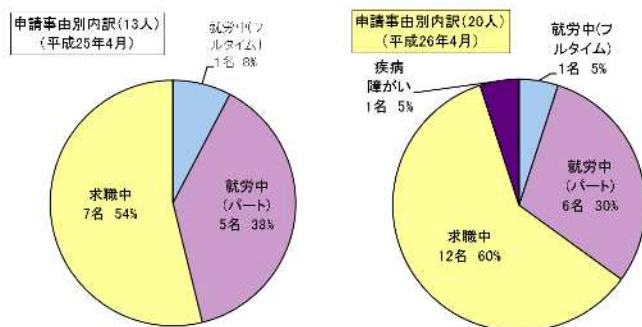
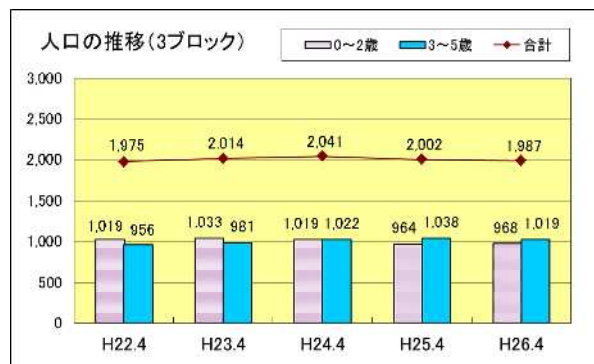
（4） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園9か所、私立認定こども園1か所、認証保育所2か所、認可外公設民営施設2か所、小規模保育室2か所、家庭福祉員14名（個人7名、グループ7名）で、入所定員1,119名、入所児童数1,147名（管外保育施設入所者を含む）でした。平成25年度は、4月に家庭福祉員2名（新田、小台）が新規開業、7月に認可外公設民営施設（新田：定員60名）が開園しました。

4.1.3 3ブロック — 興野・本木地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数 前年比較
				待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
3 ブロック	興野・本木 地域	1	西新井栄町3、西新井本町1.3.4.5 （江北バス通り南側）	3	0	2	1	1	0	0	4	3	0	4	3	1	0	1	9	5
		2	興野1、本木1.2、本木東町、 本木南町（本木新道東側）	2	1	1	0	0	0	0	2	2	2	1	1	0	0	0	4	2
		3	扇1.3、興野2、本木北町、 本木西町（本木新道西側）	1	0	1	0	4	0	0	5	1	0	3	0	0	0	0	3	-2
		4	西新井本町2 （江北バス通り北側）	1	2	0	0	0	0	0	2	1	2	1	0	1	0	0	4	2
	小 計			7	3	4	1	5	0	0	13	7	4	9	4	2	0	1	20	7

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
3ブロック	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
興野・本木地域	0～5歳児	2,002	742	37.06%	1,987	747	37.59%	-15	5	0.53
	0～2歳児	964	326	33.82%	968	332	34.30%	4	6	0.48
	3～5歳児	1,038	416	40.08%	1,019	415	40.73%	-19	-1	0.65

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
3- (1)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
西新井栄町3、 西新井本町1.3.4.5 (江北バス通り南側)	0～5歳児	531	242	45.57%	512	249	48.63%	-19	7	3.06
	0～2歳児	267	87	32.58%	269	91	33.83%	2	4	1.24
	3～5歳児	264	155	58.71%	243	158	65.02%	-21	3	6.31
3- (2)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
興野1、本木1.2、 本木東町、本木南町 (本木新道東側)	0～5歳児	476	253	53.15%	474	252	53.16%	-2	-1	0.01
	0～2歳児	227	129	56.83%	233	129	55.36%	6	0	-1.46
	3～5歳児	249	124	49.80%	241	123	51.04%	-8	-1	1.24
3- (3)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
扇1.3、興野2、 本木北町、本木西町 (本木新道西側)	0～5歳児	820	121	14.76%	822	118	14.36%	2	-3	-0.40
	0～2歳児	392	58	14.80%	397	59	14.86%	5	1	0.07
	3～5歳児	428	63	14.72%	425	59	13.88%	-3	-4	-0.84
3- (4)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
西新井本町2 (江北バス通り北側)	0～5歳児	175	126	72.00%	179	128	71.51%	4	2	-0.49
	0～2歳児	78	52	66.67%	69	53	76.81%	-9	1	10.14
	3～5歳児	97	74	76.29%	110	75	68.18%	13	1	-8.11

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】			平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数 前年比較
			待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								
			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
3 ブロック	興野・本木 地域	1	西新井栄町3、西新井本町1.3.4.5 (江北バス通り南側)	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	興野1、本木1.2、本木東町、 本木南町（本木新道東側）	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		3	扇1.3、興野2、本木北町、 本木西町（本木新道西側）	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0
		4	西新井本町2 (江北バス通り北側)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計			7	0	0	0	1	0	0	1	7	0	1	0	0	0	1	0

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、20名（17名が0～2歳児）で前年度に比べて7名の増でした。扇一・三丁目等の地域で2名の減となっているほかは、すべての地域で増加しています。

申請事由別では、フルタイム就労世帯が1名のまま増減なし、パート就労世帯は5名から6名へと1名の増、求職中世帯は7名から12名へと5名増加しています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、1,987名で前年度に比べて15名の減でした。前年度に比べて0～2歳児では4名の増、3～5歳児は19名の減となっていました。特に大きな増減は無く、今後も横ばいか緩やかな減少傾向が続くと考えられます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、747名で前年度に比べてほぼ横ばいとなっていました。保育需要率は37.59%で前年度に比べて0.53ポイントの増となっています。西新井栄町・西新井本町地域で微増しているほかは、あまり大きな変化はありません。今後は、0～2歳児が3～5歳児に年齢移行が進み、3～5歳児の保育需要が増加すると考えられます。

（４） 施設整備の状況

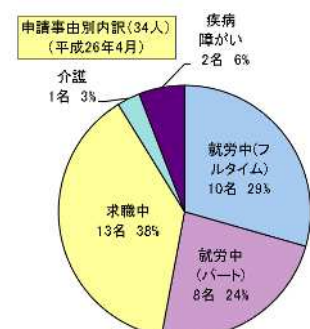
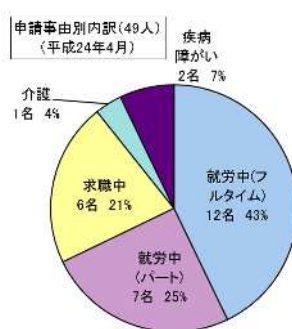
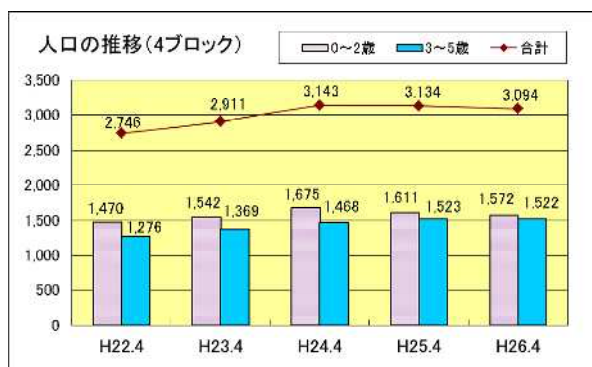
平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園7か所、認証保育所1か所、家庭福祉員11名で、入所定員817名、入所数727名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成25年度には、5月に家庭福祉員1名（西新井栄町）が新規開業しました。平成26年度は、6月に家庭福祉員1名（西新井）が新規開業したほか、11月に認証保育所（扇：定員40名）が開所する予定です。

4.1.4 4ブロック — 梅田地域

◆地域別待機児童数（年齢別）

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
地 域				待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年比較
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
4 ブロック	梅田地域	1	梅島1.2.3 （東武伊勢崎線北側）	1	1	4	1	0	0	0	6	1	1	4	2	0	0	0	7	1
		2	梅田1.2.3.4.5.6.7	3	0	1	0	1	0	0	2	3	0	5	2	0	0	0	7	5
		3	梅田8、西新井栄町1.2	2	4	4	1	1	0	0	10	2	3	7	4	0	0	0	14	4
		4	関原1.2.3	2	3	2	3	1	1	0	10	2	1	4	1	0	0	0	6	-4
	小 計			8	8	11	5	3	1	0	28	8	5	20	9	0	0	0	34	6

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】

【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
4ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
梅田地域	0～5歳児	3,134	1,048	33.44%	3,094	1,075	34.74%	-40	27	1.30
	0～2歳児	1,611	525	32.59%	1,572	546	34.73%	-39	21	2.14
	3～5歳児	1,523	523	34.34%	1,522	529	34.76%	-1	6	0.42

【各地区】

4- (1)		年齢区分	平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
			就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
梅島1.2.3 (東武伊勢崎線北側)		0～5歳児	562	155	27.58%	562	162	28.83%	0	7	1.25
		0～2歳児	301	81	26.91%	301	81	26.91%	0	0	0.00
		3～5歳児	261	74	28.35%	261	81	31.03%	0	7	2.68
4- (2)		年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
		0～5歳児	1,014	371	36.59%	999	384	38.44%	-15	13	1.85
梅田1.2.3.4.5.6.7		0～2歳児	496	174	35.08%	483	189	39.13%	-13	15	4.05
		3～5歳児	518	197	38.03%	516	195	37.79%	-2	-2	-0.24
4- (3)		年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
		0～5歳児	1,076	282	26.21%	1,058	293	27.69%	-18	11	1.49
梅田8、西新井栄町1.2		0～2歳児	589	163	27.67%	545	170	31.19%	-44	7	3.52
		3～5歳児	487	119	24.44%	513	123	23.98%	26	4	-0.46
4- (4)		年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
		0～5歳児	482	240	49.79%	475	236	49.68%	-7	-4	-0.11
関原1.2.3		0～2歳児	225	107	47.56%	243	106	43.62%	18	-1	-3.93
		3～5歳児	257	133	51.75%	232	130	56.03%	-25	-3	4.28

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】				平成25年4月1日現在									平成26年4月1日現在									待機児童数
地 域				待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年比較		
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳				
4 ブロック	梅田地域	1	梅島1.2.3 （東武伊勢崎線北側）	1	0	4	1	0	0	0	5	1	0	2	0	0	0	0	2	-3		
		2	梅田1.2.3.4.5.6.7	3	0	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	-1		
		3	梅田8、西新井栄町1.2	2	2	1	0	0	0	0	3	2	2	4	0	0	0	0	6	3		
		4	関原1.2.3	2	2	0	1	0	0	0	3	2	0	2	0	0	0	0	2	-1		
	小 計			8	4	6	2	0	0	0	12	8	2	8	0	0	0	0	10	-2		

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、34名（全員が0～2歳児）で前年度に比べて6名の増でした。特に、大規模開発が進んだ西新井栄町・梅田八丁目地域では14名の待機児童となっています。申請事由別では、フルタイム就労が10名と依然として多く、パート就労は、8名と前年度に比べて1名の増、求職中世帯は7名増えて13名となりました。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、3,094名と前年度に比べて40名減少しました。依然として、0～2歳児の人口が3～5歳児の人口を上回っています。大規模開発された西新井栄町・梅田八丁目地域では、徐々に、2歳、3歳への年齢移行が進んでいます。

今後は、人口は徐々に減少していくと思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、1,075名で前年度に比べて27名の増、保育需要率は34.74%で、前年度に比べて1.30ポイントの増となっています。依然として梅田八丁目、西新井栄町一・二丁目で、保育需要が高くなっています。また、梅田八丁目の集合住宅の保育需要を分析したところ、開発戸数の約15%の112戸、そのうちフルタイム就労世帯は106戸となっており、ほとんどがフルタイム就労世帯となっています。

（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園8か所、認証保育所7か所、小規模保育室1か所、家庭福祉員15名で、入所定員が1,046名、入所児童数が1,041名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成25年4月には、認可保育園の分園（3～5歳児対象）を1か所（西新井栄町：定員45名）開園しました。平成27年4月には、東武伊勢崎線高架下に認可保育園（定員85名）が開設予定です。

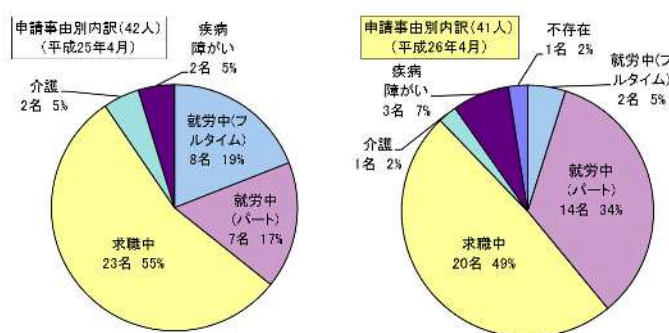
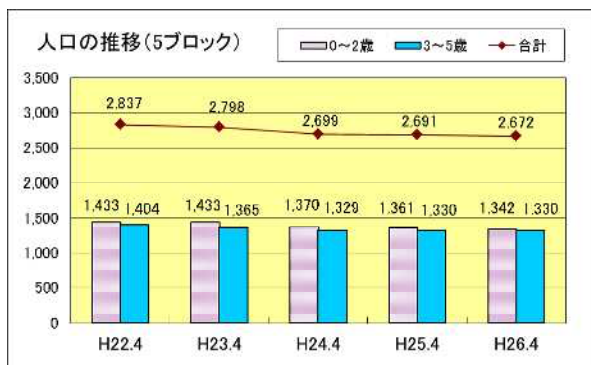
4.1.5 5ブロック — 中央本町地域

◆地域別待機児童数（年齢別）

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								待機児童数
地 域				待機児童数（年齢別）							合計	前年比較
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
5 ブロック	中央本町 地域	1	青井1.2.3.4.5.6	2	5	2	3	0	1	0	11	-1
		2	弘道1.2、西綾瀬1.2.3.4	2	0	5	4	2	1	1	13	-4
		3	中央本町1.2.3.4.5	2	0	3	2	1	0	0	6	5
		4	足立1.2.3.4	3	1	6	3	0	2	0	12	-1
	小 計			9	6	16	12	3	4	1	42	-1

平成26年4月1日現在											待機児童数
待機児童数（年齢別）										合計	前年比較
施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳					
2	3	4	2	1	0	0	10	-1			
2	0	4	2	3	0	0	9	-4			
2	3	3	3	0	1	1	11	5			
3	4	5	2	0	0	0	11	-1			
9	10	16	9	4	1	1	41	-1			

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】

【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
5ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
中央本町地域	0～5歳児	2,691	1,081	40.17%	2,672	1,104	41.32%	-19	23	1.15%
	0～2歳児	1,361	490	36.00%	1,342	509	37.93%	-19	19	1.93%
	3～5歳児	1,330	591	44.44%	1,330	595	44.74%	0	4	0.30%

【各地区】

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
5-（1）	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
青井1.2.3.4.5.6	0～5歳児	846	216	25.53%	800	219	27.38%	-46	3	1.84
	0～2歳児	431	92	21.35%	394	96	24.37%	-37	4	3.02
	3～5歳児	415	124	29.88%	406	123	30.30%	-9	-1	0.42
5-（2）	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
弘道1.2、西綾瀬1.2.3.4	0～5歳児	624	304	48.72%	661	310	46.90%	37	6	-1.82
	0～2歳児	325	145	44.62%	349	146	41.83%	24	1	-2.78
	3～5歳児	299	159	53.18%	312	164	52.56%	13	5	-0.61
5-（3）	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
中央本町1.2.3.4.5	0～5歳児	695	258	37.12%	682	261	38.27%	-13	3	1.15
	0～2歳児	347	116	33.43%	339	123	36.28%	-8	7	2.85
	3～5歳児	348	142	40.80%	343	138	40.23%	-5	-4	-0.57
5-（4）	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
足立1.2.3.4	0～5歳児	526	303	57.60%	529	314	59.36%	3	11	1.75
	0～2歳児	258	137	53.10%	260	144	55.38%	2	7	2.28
	3～5歳児	268	166	61.94%	269	170	63.20%	1	4	1.26

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】			平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
	地 域		待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年比較
			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
5 ブロック	中央本町 地域	1 青井1.2.3.4.5.6	2	2	0	1	0	1	0	4	2	0	1	0	0	0	0	1	-3
		2 弘道1.2、西綾瀬1.2.3.4	2	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	-1
		3 中央本町1.2.3.4.5	2	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	-1
		4 足立1.2.3.4	3	0	2	0	0	0	0	2	3	0	1	0	0	0	0	1	-1
	小 計		9	2	3	2	0	1	0	8	9	0	2	0	0	0	0	2	-6

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、41名（35名が0～2歳児）で前年度に比べて1名の減でした。中央本町で5名増加しましたが、そのほかの地域では減少しています。申請事由別では、フルタイム就労世帯が2名で、6名の減となりました。また、パート就労世帯が14名で7名の増、求職中世帯が20名と、依然としてパート・求職中世帯が多い状況です。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、2,672名で前年度に比べて19名の減で、ほぼ横ばいの状態でした。依然として0～2歳児の人口が3～5歳児の人口を上回っています。青井地域で46名減少しているのに対し、弘道・西綾瀬地域では37名増加と、ブロック内でも増加する地域と減少する地域が混在しています。ブロック全体では、横ばいか緩やかな減少で推移していくと思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、1,104名で前年度比で23名の増、保育需要率は41.32%で1.15ポイントの増でした。青井地域と足立地域の保育需要が増加しており、青井地域はつくばエクスプレスの沿線開発による影響、足立地域は梅田地域からの流れ込みによる影響と思われます。

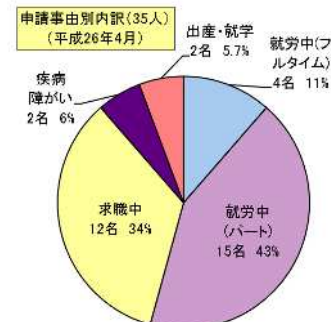
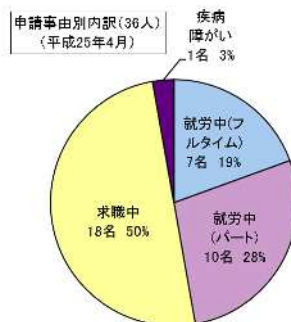
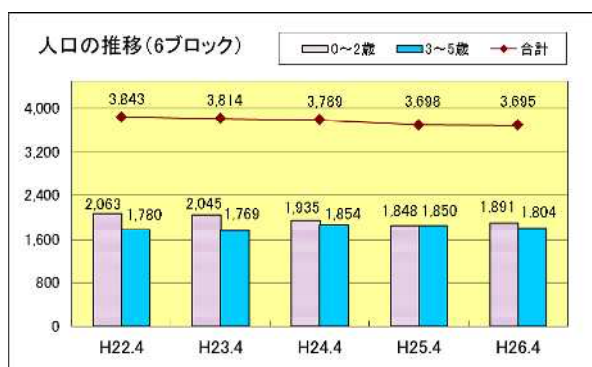
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園8か所、私立認定こども園1か所、公設民営認可外施設1か所、認証保育所3か所、小規模保育室2室、家庭福祉員15名で、入所定員が1,064名、入所児童数が1,063名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成25年度は、4月に家庭福祉員1名（青井）が新規開業しました。なお、平成26年度に認証保育所の整備を予定していましたが、地域の保育需要の状況から、平成27年度に小規模保育室を整備する計画に見直しました。

4.1.6 6ブロック — 綾瀬地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
6 ブロック	綾瀬地域		地 域	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年 比較
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
			1 綾瀬1.2.3.4.5.6.7、加平1	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
			2 東綾瀬1.2.3、谷中1.2	7	5	14	3	5	0	0	27	7	1	14	6	1	2	0	24	-3
			3 東和1.2.3.4.5、中川4（環七西側）	4	1	1	2	0	0	0	4	4	2	3	0	0	0	0	5	1
			4 中川1.2.3.4.5（環七東側）	1	0	3	2	0	0	0	5	1	2	1	2	1	0	0	6	1
			小 計	12	6	18	7	5	0	0	36	12	5	18	8	2	2	0	35	-1

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
6ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
綾瀬地域	0～5歳児	3,698	1,614	43.65%	3,695	1,619	43.82%	-3	5	0.17
	0～2歳児	1,848	756	40.91%	1,891	758	40.08%	43	2	-0.82
	3～5歳児	1,850	858	46.38%	1,804	861	47.73%	-46	3	1.35

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
6- (1)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
綾瀬1.2.3.4.5.6.7、加平1	0～5歳児	1,185	162	13.67%	1,198	177	14.77%	13	15	1.10
	0～2歳児	610	117	19.18%	657	121	18.42%	47	4	-0.76
	3～5歳児	575	45	7.83%	541	56	10.35%	-34	11	2.53
6- (2)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
東綾瀬1.2.3、谷中1.2	0～5歳児	784	913	116.45%	902	926	102.66%	118	13	-13.79
	0～2歳児	422	383	90.76%	481	395	82.12%	59	12	-8.64
	3～5歳児	362	530	146.41%	421	531	126.13%	59	1	-20.28
6- (3)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
東和1.2.3.4.5、中川4（環七西側）	0～5歳児	1,117	376	33.66%	1,009	350	34.69%	-108	-26	1.03
	0～2歳児	513	188	36.65%	455	175	38.46%	-58	-13	1.81
	3～5歳児	604	188	31.13%	554	175	31.59%	-50	-13	0.46
6- (4)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
中川1.2.3.4.5（環七東側）	0～5歳児	612	163	26.63%	586	166	28.33%	-26	3	1.69
	0～2歳児	303	68	22.44%	298	67	22.48%	-5	-1	0.04
	3～5歳児	309	95	30.74%	288	99	34.38%	-21	4	3.63

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】			平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
6 ブロック	綾瀬地域	地 域	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年 比較
			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
6 ブロック	綾瀬地域	1 綾瀬1.2.3.4.5.6.7、加平1	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
		2 東綾瀬1.2.3、谷中1.2	7	1	5	0	0	0	0	6	7	0	2	1	0	0	0	3	-3
		3 東和1.2.3.4.5、中川4（環七西側）	4	1	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	-1
		4 中川1.2.3.4.5（環七東側）	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	小 計		12	2	5	0	0	0	0	7	12	1	2	1	0	0	0	4	-3

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、35名（31名が0～2歳児）で前年度に比べて1名の減でした。特に、東綾瀬・谷中地域の待機児童が多くなっています。申請事由別では、フルタイム就労世帯が4名で、パート就労世帯は15名、求職中世帯は12名で、多くをパート・求職中世帯が占めている状態です。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、3,695名で前年度に比べて3名の減でした。0～2歳児の人口が3～5歳児の人口より多くなっており、綾瀬地域、東綾瀬地域での集合住宅の建設による影響と考えられます。東和・中川地域では、就学前人口は大きく減少しています。

今後も、人口は緩やかな減少傾向で推移すると思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、1,619名で5名の増、保育需要率は43.82%で0.17ポイントの増でした。前年度同様、綾瀬、東和、中川地域から足立区外の認可保育園、認証保育所への入所も多く、保育需要が非常に高い地域となっています。

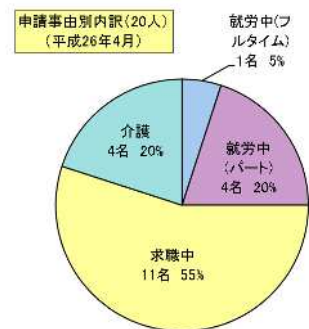
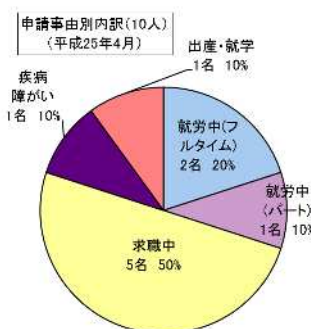
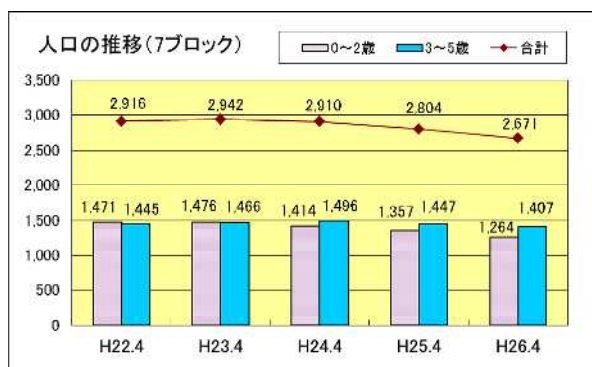
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園12か所、私立認定こども園1か所、認証保育所7か所、小規模保育室3室、家庭福祉員18名（個人16名、グループ2名）で、入所定員が1,589名、入所児童数が1,584名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成26年度は、5月に家庭福祉員1名（中川）が新規開業しています。平成27年4月には、東綾瀬三丁目に認可保育園（定員103名）が開園する予定となっています。

4.1.7 7ブロック — 佐野地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
																				前年比較
				待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
7 ブロック	佐野地域	1	大谷田1.2.3.4.5、谷中3.4.5	2	0	3	1	0	0	0	4	3	3	3	4	0	0	1	11	7
		2	佐野1.2、辰沼1.2、六木1.2	2	0	3	0	0	0	0	3	2	0	0	1	0	0	0	1	-2
		3	神明1.2.3、六木3.4	1	2	0	1	0	0	0	3	1	1	1	6	0	0	0	8	5
		4	加平2.3、北加平町、神明南1.2	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
	小 計			5	2	6	2	0	0	0	10	6	4	4	11	0	0	1	20	10

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在		
7ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率
佐野地域	0~5歳児	2,804	706	25.18%
	0~2歳児	1,357	296	21.81%
	3~5歳児	1,447	410	28.33%

平成26年4月1日現在		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
2,671	719	26.92%
1,264	309	24.45%
1,407	410	29.14%

前年比		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
-133	13	1.74
-93	13	2.63
-40	0	0.81

【各地区】		平成25年4月1日現在		
7- (1)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率
大谷田1.2.3.4.5、谷中3.4.5	0~5歳児	1,120	367	32.77%
	0~2歳児	539	155	28.76%
	3~5歳児	581	212	36.49%

平成26年4月1日現在		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
1,048	375	35.78%
514	165	32.10%
534	210	39.33%

前年比		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
-72	8	3.01
-25	10	3.34
-47	-2	2.84

7- (2)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
佐野1.2、辰沼1.2、 六木1.2	0～5歳児	641	229	35.73%
	0～2歳児	296	93	31.42%
	3～5歳児	345	136	39.42%

平成26年4月1日現在		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
623	229	36.76%
263	93	35.36%
360	136	37.78%

前年比		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
-18	0	1.03
-33	0	3.94
15	0	-1.64

7- (3)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率
神明1.2.3、六木3.4	0～5歳児	569	108	18.98%
	0～2歳児	280	47	16.79%
	3～5歳児	289	61	21.11%

平成26年4月1日現在		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
550	113	20.55%
263	50	19.01%
287	63	21.95%

前年比		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
-19	5	1.56
-17	3	2.23
-2	2	0.84

7- (4)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
加平2.3、北加平町、 神明南1.2	0～5歳児	474	2	0.42%
	0～2歳児	242	1	0.41%
	3～5歳児	232	1	0.43%

平成26年4月1日現在		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
450	2	0.44%
224	1	0.45%
226	1	0.44%

前年比		
就学前人口	保育需要数	保育需要率
-24	0	0.02
-18	0	0.03
-6	0	0.01

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】			平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
7 ブロック	地域	地 域	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年 比較
			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
7 ブロック	佐野地域	1 大谷田1.2.3.4.5、谷中3.4.5	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
		2 佐野1.2、辰沼1.2、六木1.2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		3 神明1.2.3、六木3.4	1	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	1	-1
		4 加平2.3、北加平町、神明南1.2	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
	小 計		5	2	0	0	0	0	0	2	6	0	0	1	0	0	0	1	-1

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、20名（19名が0～2歳児）で前年度に比べて10名の増でした。申請事由別では、1名がフルタイム就労世帯で、4名がパート就労世帯でした。また、求職中の世帯が11名で、前年度に比べ6名増加しています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、2,671名で前年度に比べて133名の減でした。すべての地域で就学前人口が減少しており、特に大谷田・谷中地域では72名の減となっています。

今後も、ブロック全体で人口の減少が進むと思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、719名で保育需要率は26.92%でした。保育需要率は、1.74ポイント増えています。就学前人口は減少していますが、保育需要率は増加しています。

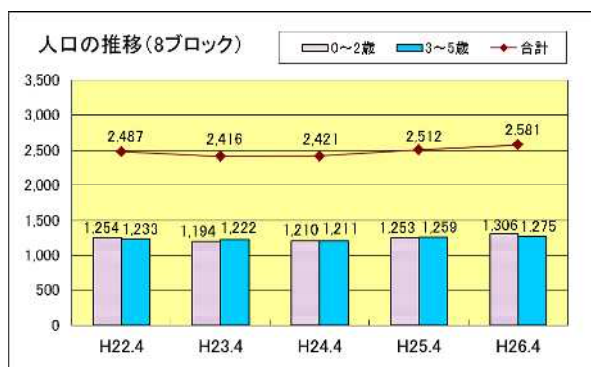
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園6か所（区立認定こども園1か所を含む）、認証保育所2か所、小規模保育室1室、家庭福祉員7名で、入所定員が730名、入所児童数が699名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成24年10月に家庭福祉員2名（佐野、六木）が新規開業して以降は、新たに開設された施設はありません。

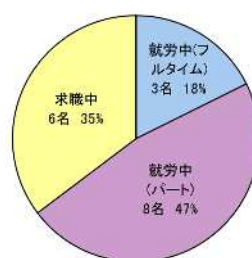
4.1.8 8ブロック — 保塚・六町地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								待機児童数	
				待機児童数（年齢別）							合計	前年比較	
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			
8 ブロック	保塚・六町 地域	1	六町1.2.3.4、一ツ家4、 西加平1.2、南花畑1.2.3	1	2	2	0	0	0	0	4	2	
		2	一ツ家2.3、保塚町、東保木間1.2	4	2	6	2	0	0	1	11	-3	
		3	平野1.2.3、一ツ家1、東六月町、 保木間1.2	1	0	2	0	0	0	0	2	3	
		小 計		6	4	10	2	0	0	1	17	2	
				平成26年4月1日現在								待機児童数	
				待機児童数（年齢別）							合計	前年比較	
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			
				1	3	0	1	2	0	0	6	2	
				4	0	4	4	0	0	0	8	-3	
				1	0	2	2	1	0	0	5	3	
				6	3	6	7	3	0	0	19	2	

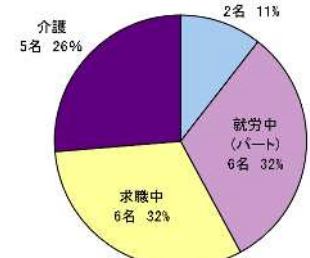
※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



申請事由別内訳(17人)
(平成25年4月)



申請事由別内訳(19人)
(平成26年4月)



【保育需要】

8ブロック		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
保塚・六町地域	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	2,512	669	26.63%	2,581	747	28.94%	69	78	2.31
	0～2歳児	1,253	310	24.74%	1,306	364	27.87%	53	54	3.13
	3～5歳児	1,259	359	28.51%	1,275	383	30.04%	16	24	1.52

【各地区】

8- (1)		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
六町1.2.3.4、一ツ家4、 西加平1.2、南花畑1.2.3	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	857	227	26.49%	910	285	31.32%	53	58	4.83
	0～2歳児	442	130	29.41%	492	177	35.98%	50	47	6.56
	3～5歳児	415	97	23.37%	418	108	25.84%	3	11	2.46
8- (2)		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
一ツ家2.3、保塚町、 東保木間1.2	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	849	308	36.28%	835	307	36.77%	-14	-1	0.49
	0～2歳児	417	135	32.37%	413	130	31.48%	-4	-5	-0.90
	3～5歳児	432	173	40.05%	422	177	41.94%	-10	4	1.90
8- (3)		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
平野1.2.3、一ツ家1、 東六月町、保木間1.2	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
	0～5歳児	806	134	16.63%	836	155	18.54%	30	21	1.92
	0～2歳児	394	45	11.42%	401	57	14.21%	7	12	2.79
	3～5歳児	412	89	21.60%	435	98	22.53%	23	9	0.93

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数		
地 域				待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数 前年比較		
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳				
8 ブロック	保塚・六町 地域	1	六町1.2.3.4、一ツ家4、西加平1.2、南花畑1.2.3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	一ツ家2.3、保塚町、東保木間1.2	4	0	1	0	0	0	0	1	2	4	0	1	0	0	0	0	0	0	-1
		3	平野1.2.3、一ツ家1、東六月町、保木間1.2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計			6	1	1	0	0	0	0	1	3	6	1	1	0	0	0	0	0	0	-1

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、19名（16名が0～2歳児）でした。ブロック全体に待機児童が発生している状態です。申請事由別では、フルタイム就労世帯が2名、パート就労世帯が6名と減少しており、求職中世帯は6名で増減なし、新たに介護を事由とした世帯が5名増えています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、2,581名で前年度に比べて69名の増でした。0～2歳児が3～5歳児より若干多い状況です。六町地域で進められている土地区画整理事業に加え、つくばエクスプレスの沿線開発、東六月町における大規模な戸建住宅の開発により、今後も人口が増えていくと思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、747名で保育需要率は28.94%でした。就学前人口と同様、つくばエクスプレスの沿線開発で六町・一ツ家・西加平・南花畑地域の保育需要が伸びています。また、東六月町の大規模な戸建住宅の開発に伴って保育需要も伸びていることもあり、今後も、この地域の保育需要は増加すると思われます。

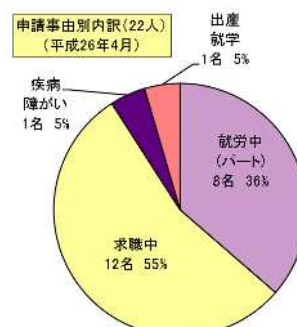
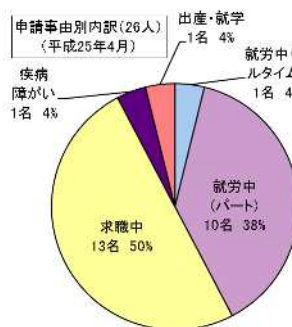
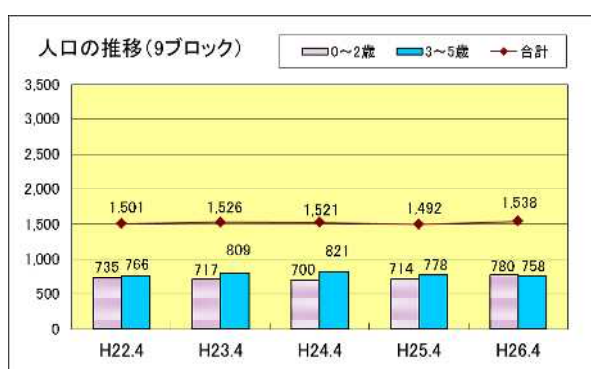
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園6か所、私立認定こども園2か所、認証保育所2か所、小規模保育室1室、家庭福祉員15名で、入所定員が732名、入所児童数が728名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成26年度には4月に小規模保育室2か所（保木間：定員19名、南花畑：定員19名）が開室しました。また、こぐま保育園が移転し、たんぽぽ保育所六町園（六町：定員40名）として開所しました。平成27年4月には、一ツ家に認可保育園（定員85名）が開園する予定です。

4.1.9 9ブロック — 花畑・保木間地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
				待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								前年比較
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
9 ブロック	花畑・保木間 地域	1	南花畑4.5、花畑1	2	0	4	3	0	2	0	9	2	0	5	2	0	0	1	8	-1
		2	花畑2.3.6.7	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
		3	花畑8（桑袋）	1	0	0	1	0	1	0	2	1	0	2	0	0	0	0	2	0
		4	保木間3.4.5、花畑4.5	2	2	7	4	0	2	0	15	2	1	4	6	1	0	0	12	-3
	小 計			5	2	11	8	0	5	0	26	5	1	11	8	1	0	1	22	-4

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
9ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
花畑・保木間地域	0～5歳児	1,492	604	40.48%	1,538	585	38.04%	46	-19	-2.45%
	0～2歳児	714	220	30.81%	780	202	25.90%	66	-18	-4.91%
	3～5歳児	778	384	49.36%	758	383	50.53%	-20	-1	1.17%

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
9- (1)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
南花畑4.5、花畑1	0～5歳児	350	171	48.86%	372	167	44.89%	22	-4	-3.96%
	0～2歳児	179	55	30.73%	192	55	28.65%	13	0	-2.08%
	3～5歳児	171	116	67.84%	180	112	62.22%	9	-4	-5.61%
9- (2)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
花畑2.3.6.7	0～5歳児	430	8	1.86%	522	6	1.15%	92	-2	-0.71%
	0～2歳児	209	6	2.87%	278	6	2.16%	69	0	-0.71%
	3～5歳児	221	2	0.90%	244	0	0.00%	23	-2	-0.90%
9- (3)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
花畑8（桑袋）	0～5歳児	78	62	79.49%	59	58	98.31%	-19	-4	18.82%
	0～2歳児	22	20	90.91%	15	20	133.33%	-7	0	42.42%
	3～5歳児	56	42	75.00%	44	38	86.36%	-12	-4	11.36%
9- (4)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
保木間3.4.5、花畑4.5	0～5歳児	634	363	57.26%	585	354	60.51%	-49	-9	3.26%
	0～2歳児	304	139	45.72%	295	121	41.02%	-9	-18	-4.71%
	3～5歳児	330	224	67.88%	290	233	80.34%	-40	9	12.47%

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】				平成25年4月1日現在										平成26年4月1日現在										待機児童数
				待機児童数（年齢別）								合計	待機児童数（年齢別）								合計	前年比較		
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	施設数		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳						
9 ブロック	花畑・保木間 地域	1	南花畑4.5、花畑1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		2	花畑2.3.6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		
		3	花畑8（桑袋）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
		4	保木間3.4.5、花畑4.5	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	-1		
	小 計			5	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	-1		

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、22名（20名が0～2歳児）で前年度に比べて4名の減でした。特に、国道4号線沿いの保木間・花畑地域の待機児童が12名と多くなっています。申請事由別では、パート就労世帯が8名、求職中世帯が12名となっており、フルタイム就労世帯の待機児童は解消されています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、1,538名で前年度に比べて46名増加しています。特に花畑二・六丁目の人口増加が著しく、土地区画整理事業の影響と考えられます。一方で、花畑八丁目や保木間三～五丁目、花畑四・五丁目では人口が大きく減少しています。今後の人口は、花畑五丁目のUR花畑団地内の住宅供給の影響により変動するものの、横ばいか減少傾向で推移するものと思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、585名で前年度に比べて19名の減、保育需要率は38.04%で、2.45ポイント減少しています。ブロック外の保育施設や幼稚園に通う児童が増えていることが、保育需要率減少の理由と考えられますが、前述のとおり、就学前人口は増えており、今後、保育需要は増加すると思われます。

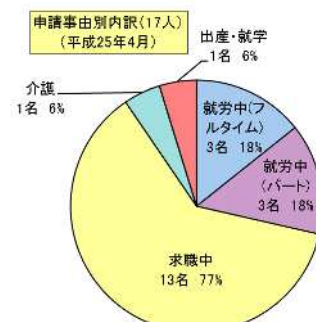
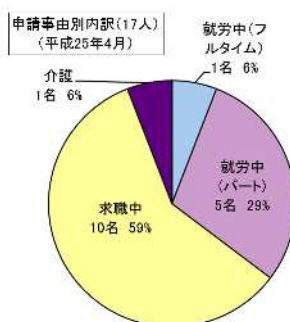
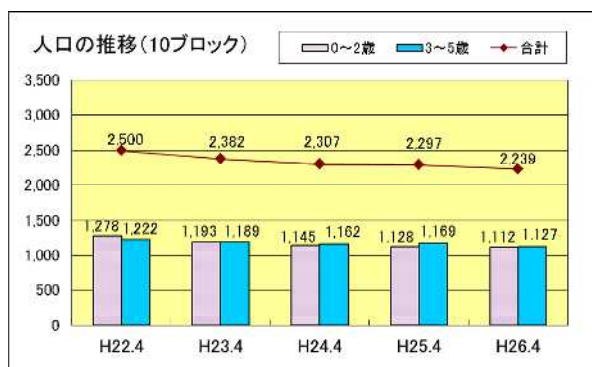
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園5か所、私立認定こども園1か所、認証保育所1か所、家庭福祉員5名で、入所定員が564名、入所児童数が563名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成25年度は家庭福祉員3名（花畑2名、保木間1名）が新規開業しました。平成28年度には、花畑保育園の民営化に合わせて、定員の増員が予定されています。

4.1.10 10ブロック — 竹の塚地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数 前年比較
				待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
10 ブロック	竹の塚地域	1	西保木間1.2.3.4	2	0	1	1	1	0	0	3	2	0	5	0	0	0	0	5	2
		2	竹の塚1.2.3.4.5.6.7	3	0	1	2	1	2	0	6	3	0	3	1	1	0	0	5	-1
		3	六月1.2.3、島根1.2.3.4、栗原1.2	3	3	4	1	0	0	0	8	3	1	8	1	1	0	0	11	3
	小 計			8	3	6	4	2	2	0	17	8	1	16	2	2	0	0	21	4

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
10ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
竹の塚地域	0～5歳児	2,297	1,002	43.62%	2,239	1,001	44.71%	-58	-1	1.09
	0～2歳児	1,128	439	38.92%	1,112	453	40.74%	-16	14	1.82
	3～5歳児	1,169	563	48.16%	1,127	548	48.62%	-42	-15	0.46

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
10- (1)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
西保木間1.2.3.4	0～5歳児	475	191	40.21%	439	184	41.91%	-36	-7	1.70
	0～2歳児	224	73	32.59%	205	74	36.10%	-19	1	3.51
	3～5歳児	251	118	47.01%	234	110	47.01%	-17	-8	-0.00
10- (2)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
竹の塚1.2.3.4.5.6.7	0～5歳児	663	377	56.86%	649	381	58.71%	-14	4	1.84
	0～2歳児	344	178	51.74%	338	186	55.03%	-6	8	3.29
	3～5歳児	319	199	62.38%	311	195	62.70%	-8	-4	0.32
10- (3)	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
六月1.2.3、島根1.2.3.4、栗原1.2	0～5歳児	1,159	434	37.45%	1,151	436	37.88%	-8	2	0.43
	0～2歳児	560	188	33.57%	569	193	33.92%	9	5	0.35
	3～5歳児	599	246	41.07%	582	243	41.75%	-17	-3	0.68

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】										平成25年4月1日現在										平成26年4月1日現在										待機児童数	
			地 域		待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年比較										
					施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳												
10 ブロック	竹の塚地域	1	西保木間1.2.3.4		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
		2	竹の塚1.2.3.4.5.6.7		3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
		3	六月1.2.3、島根1.2.3.4、栗原1.2		3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2									
	小 計		8	1	0	0	0	0	0	0	0	1	8	1	2	0	0	0	0	0	3	2									

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、21名（19名が0～2歳児）でした。六月・島根・栗原地域の待機児童が11名と多く、竹の塚地域と西保木間地域では5名ずつの待機児童となっています。申請事由別では、フルタイム就労世帯が3名、パート就労世帯が3名でした。また、求職中の世帯が13名と前年比3名の増となっています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、2,239名で昨年度に比べて58名減少しています。3～5歳児の人口が0～2歳児の人口を3年連続して上回っていますが、ブロック全体で人口減少が進んでおり、その差は小さくなってきています。

今後も、人口の減少が進むと思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、1,001名で前年度と比べてもほぼ横ばいの状態です。人口が減少しているにも関わらず、保育需要数に変化が無いため、保育需要率は1.09ポイント上昇し、44.71%に増加しています。

（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園8か所、認証保育所4か所、小規模保育室2室、家庭福祉員12名で、入所定員が1,032名、入所児童数が980名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成26年3月に家庭福祉員1名（竹の塚）、平成26年4月に家庭福祉員1名（島根）が新規開業しました。

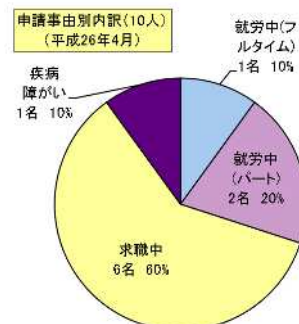
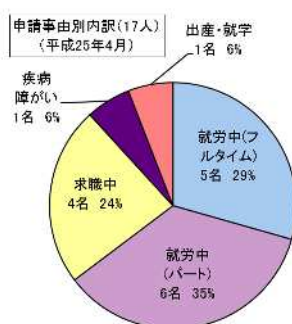
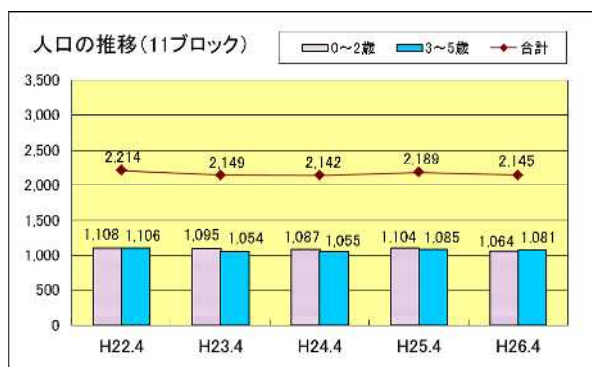
4.1.11 11ブロック — 伊興・西新井地域

◆地域別待機児童数（年齢別）

◆地域別待機児童数（年齢別）			平成25年4月1日現在								待機児童数
地 域			待機児童数（年齢別）							合計	前年比較
			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
11 ブロック	伊興・西新井 地域	1 伊興1.2.3、西新井2.3、栗原4	2	3	5	2	0	2	0	12	-6
		2 西新井1、栗原3	-	-	-	-	-	-	-	0	0
		3 西伊興1.2、西新井4.5、谷在家1	2	0	3	0	1	0	1	5	-1
		4 西新井6.7	-	-	-	-	-	-	-	0	0
	小 計		4	3	8	2	1	2	1	17	-7

平成26年4月1日現在										待機児童数
待機児童数（年齢別）									合計	前年比較
施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳				
2	1	3	2	0	0	0	6	-6		
-	-	-	-	-	-	-	0	0		
2	2	1	0	1	0	0	4	-1		
-	-	-	-	-	-	-	0	0		
4	3	4	2	1	0	0	10	-7		

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】

【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
11ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
伊興・西新井地域	0～5歳児	2,189	616	28.14%	2,145	614	28.62%	-44	-2	0.48
	0～2歳児	1,104	322	29.17%	1,064	319	29.98%	-40	-3	0.81
	3～5歳児	1,085	294	27.10%	1,081	295	27.29%	-4	1	0.19

【各地区】

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
11-（1）	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
伊興1.2.3、西新井2.3、栗原4	0～5歳児	1,017	352	34.61%	995	342	34.37%	-22	-10	-0.24
	0～2歳児	511	187	36.59%	513	178	34.70%	2	-9	-1.90
	3～5歳児	506	165	32.61%	482	164	34.02%	-24	-1	1.42
11-（2）	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
西新井1、栗原3	0～5歳児	317	39	12.30%	313	42	13.42%	-4	3	1.12
	0～2歳児	158	39	24.68%	148	42	28.38%	-10	3	3.69
	3～5歳児	159	0	0.00%	165	0	0.00%	6	0	0.00
11-（3）	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
西伊興1.2、西新井4.5、谷在家1	0～5歳児	648	188	29.01%	658	191	29.03%	10	3	0.02
	0～2歳児	327	80	24.46%	312	82	26.28%	-15	2	1.82
	3～5歳児	321	108	33.64%	346	109	31.50%	25	1	-2.14
11-（4）	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
西新井6.7	0～5歳児	207	37	17.87%	179	39	21.79%	-28	2	3.91
	0～2歳児	108	16	14.81%	91	17	18.68%	-17	1	3.87
	3～5歳児	99	21	21.21%	88	22	25.00%	-11	1	3.79

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
				待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								前年比較
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
11 ブロック	伊興・西新井 地域	1	伊興1.2.3、西新井2.3、栗原4	2	2	1	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0	0	1	-2
		2	西新井1、栗原3	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
		3	西伊興1.2、西新井4.5、谷在家1	2	0	1	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	-2
		4	西新井6.7	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
	小 計			4	2	2	0	0	0	1	5	4	0	1	0	0	0	0	1	-4

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は、10名（9名が0～2歳児）で前年度に比べて7名の減となっています。特に、伊興・西新井・栗原地域では12名から6名へと昨年度と比べ6名減少しています。申請事由別では、フルタイム就労世帯が1名となり4名の減、パート就労世帯も5名から2名へと3名の減と、就労世帯の待機児童が減少している反面、求職中世帯の待機児童が2名増え、6名となっています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は、2,145名で前年度に比べて44名の減となり、ほぼ横ばいの状態が続いています。特に、伊興・西新井・栗原地域、西新井六・七丁目地域での減少が目立ちますが、西新井三丁目ではUR都市機構の住宅供給計画による開発が進められており、平成27年3月と9月に合計275戸の入居が開始される予定であることから、今後は人口が増加すると思われます。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は、614名で2名の減となっています。また、保育需要率は28.62%で、0.48ポイント伸びています。西新井地域では、UR都市機構による開発が進められています。開発地域内で入居済みの集合住宅の保育需要を分析したところ、開発戸数の約17%となっており、さらに、フルタイム就労世帯の保育需要は、開発戸数の約15%と、前年度からさらに上昇し、高い状況でした。同様の集合住宅が建設される予定であることから、今後もフルタイム就労世帯の保育需要が増加すると思われます。

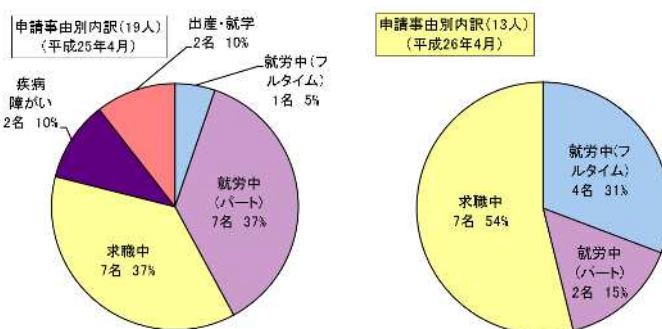
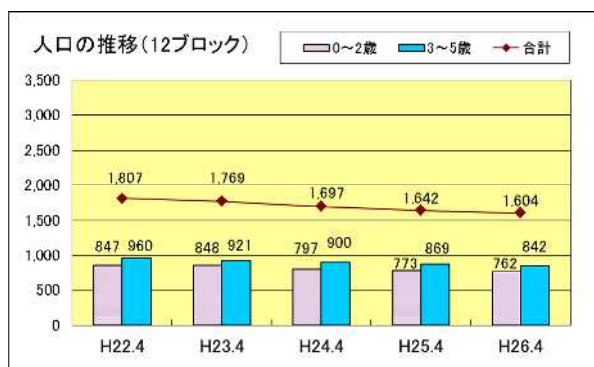
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園4か所、認証保育所4か所、小規模保育室3か所、家庭福祉員11名（個人9名、グループ2名）で、入所定員が617名、入所児童数が599名となっています。平成26年度は、5月に家庭福祉員1名（西新井）とグループ保育室1室（西新井）が新規開業しました。また、平成27年4月には、UR西新井第三団地内に認可保育園（定員85名）が開園予定です。

4.1.12 12ブロック — 鹿浜地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在									平成26年4月1日現在									待機児童数 前年比較
12 ブロック	鹿浜地域	1	地 域	待機児童数（年齢別）								合計	待機児童数（年齢別）								合計	
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	施設数		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳				
			皿沼1.2.3、谷在家2.3、鹿浜7.8	1	0	2	0	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	-3		
		2	江北6.7	2	0	3	2	2	0	0	7	2	1	2	0	3	0	0	6	-1		
		3	加賀1.2、鹿浜5.6	2	1	2	4	1	1	0	9	3	2	3	0	2	0	0	7	-2		
		4	鹿浜2.3.4、椿2	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0			
			小 計	5	1	7	6	4	1	0	19	6	3	5	0	5	0	0	13	-6		

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
12ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
鹿浜地域	0～5歳児	1,642	653	39.77%	1,604	655	40.84%	-38	2	1.07
	0～2歳児	773	251	32.47%	762	256	33.60%	-11	5	1.12
	3～5歳児	869	402	46.26%	842	399	47.39%	-27	-3	1.13

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
12- (1)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
皿沼1.2.3、谷在家2.3、 鹿浜7.8	0～5歳児	624	107	17.15%	611	102	16.69%	-13	-5	-0.45
	0～2歳児	296	35	11.82%	295	31	10.51%	-1	-4	-1.32
	3～5歳児	328	72	21.95%	316	71	22.47%	-12	-1	0.52
12- (2)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
江北6.7	0～5歳児	187	226	120.86%	156	229	146.79%	-31	3	25.94
	0～2歳児	84	78	92.86%	71	81	114.08%	-13	3	21.23
	3～5歳児	103	148	143.69%	85	148	174.12%	-18	0	30.43
12- (3)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
加賀1.2、鹿浜5.6	0～5歳児	435	297	68.28%	424	294	69.34%	-11	-3	1.06
	0～2歳児	195	115	58.97%	198	114	57.58%	3	-1	-1.40
	3～5歳児	240	182	75.83%	226	180	79.65%	-14	-2	3.81
12- (4)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
鹿浜2.3.4、椿2	0～5歳児	396	23	5.81%	413	30	7.26%	17	7	1.46
	0～2歳児	198	23	11.62%	198	30	15.15%	0	7	3.54
	3～5歳児	198	0	0.00%	215	0	0.00%	17	0	0.00

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】			平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数 前年比較
			待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	
地 域			施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
1 2 ブロック	鹿浜地域	1 皿沼1.2.3、谷在家2.3、鹿浜7.8	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		2 江北6.7	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	1
		3 加賀1.2、鹿浜5.6	2	0	1	0	0	0	0	1	3	2	1	0	0	0	0	3	2
		4 鹿浜2.3.4、椿2	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	0
	小 計		5	0	1	0	0	0	0	1	6	2	1	0	1	0	0	4	3

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は13名（8名が0～2歳児）で、前年度に比べて6名の減でした。皿沼・谷在家・鹿浜地域で待機児童が解消されたほか、江北六・七丁目の待機児童が6名で前年度に比べ1名の減、加賀・鹿浜地域が7名で前年度に比べて2名の減となっています。申請事由別では、フルタイム就労世帯が4名、パート就労世帯が2名、求職中が7名となっています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は1,604名で、減少傾向にあります。3～5歳児の人口は、平成21年から0～2歳児の人口を上回っている地域となっています。

今後も引き続き、人口は減少していく見込みです。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は655名で前年度に比べてほぼ横ばいの状態です。保育需要率は40.84%で1.07ポイント伸びています。人口が減少しているのに対し、保育需要数が横ばいで推移していることから、保育需要率が増加しています。今後は、3～5歳の保育需要が増加すると予想されます。

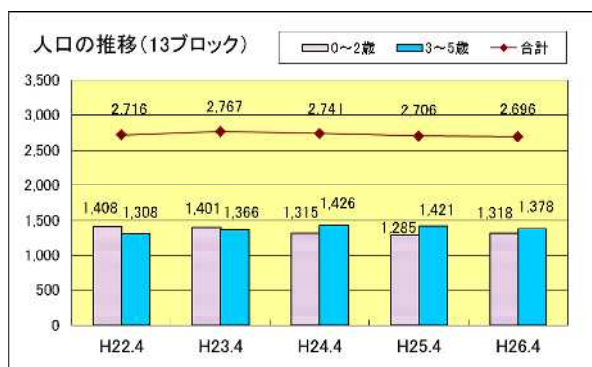
（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園6か所（区立認定こども園1か所を含む）、認証保育所1か所、小規模保育室1か所、家庭福祉員9名で、入所定員が665名、入所児童数が642名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成26年度は、4月に小規模保育室（鹿浜：19名定員）が開室、家庭福祉員1名（皿沼）が新規開業しています。

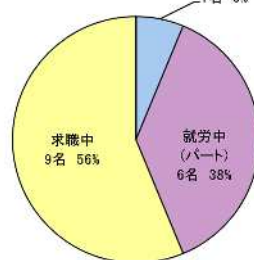
4.1.13 13ブロック — 舎人・東伊興地域

◆地域別待機児童数（年齢別）				平成25年4月1日現在								平成26年4月1日現在								待機児童数
				待機児童数（年齢別）								待機児童数（年齢別）								前年比較
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
13 ブロック	舎人・東伊興 地域	1	伊興本町1.2、伊興4.5、 東伊興1.2.3.4、西伊興4	2	3	3	1	0	1	0	8	2	1	7	1	2	2	1	14	6
		2	古千谷本町1.2.3.4、舎人1.2.3、 西伊興3	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	0	0	5	4
		3	舎人4.5.6、 入谷1.2.3.4.5.6.7.8.9	2	0	1	3	0	2	1	7	2	0	6	1	0	0	0	7	0
	小 計			5	3	5	4	0	3	1	16	5	2	15	3	3	2	1	26	10

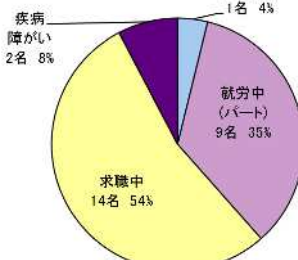
※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計



申請事由別内訳(16人)
(平成25年4月)



申請事由別内訳(26人)
(平成26年4月)



【保育需要】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
13ブロック	年齢区分	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率	就学前人口	保育需要数	保育需要率
舎人・東伊興地域	0～5歳児	2,706	730	26.98%	2,696	771	28.60%	-10	41	1.62
	0～2歳児	1,285	334	25.99%	1,318	346	26.25%	33	12	0.26
	3～5歳児	1,421	396	27.87%	1,378	425	30.84%	-43	29	2.97

【各地区】		平成25年4月1日現在			平成26年4月1日現在			前年比		
13- (1)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
伊興本町1.2、伊興4.5、 東伊興1.2.3.4、西伊興4	0～5歳児	848	302	35.61%	828	307	37.08%	-20	5	1.46
	0～2歳児	418	148	35.41%	413	152	36.80%	-5	4	1.40
	3～5歳児	430	154	35.81%	415	155	37.35%	-15	1	1.54
13- (2)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
古千谷本町1.2.3.4、 舎人1.2.3、西伊興3	0～5歳児	958	217	22.65%	977	238	24.36%	19	21	1.71
	0～2歳児	429	108	25.17%	467	110	23.55%	38	2	-1.62
	3～5歳児	529	109	20.60%	510	128	25.10%	-19	19	4.49
13- (3)	年齢区分	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率	就学前人口	保育 需要数	保育 需要率
舎人4.5.6、 入谷1.2.3.4.5.6.7.8.9	0～5歳児	900	211	23.44%	891	226	25.36%	-9	15	1.92
	0～2歳児	438	78	17.81%	438	84	19.18%	0	6	1.37
	3～5歳児	462	133	28.79%	453	142	31.35%	-9	9	2.56

※在園児童は在園する保育施設の所在地、待機児童は第一希望で入園希望した保育施設の所在地でカウントする。

※管外の保育施設利用者及び子育て応援隊利用者は、利用者の居住する地域でカウントする。

◆地域別待機児童数（年齢別）【フルタイム就労世帯】				平成25年4月1日現在										平成26年4月1日現在										待機児童数
			地 域	待機児童数（年齢別）							合計	待機児童数（年齢別）							合計	前年比較				
				施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳						
13 ブロック	舎人・東伊興 地域	1	伊興本町1.2、伊興4.5、 東伊興1.2.3.4、西伊興4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		2	古千谷本町1.2.3.4、舎人1.2.3、 西伊興3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	
		3	舎人4.5.6、 入谷1.2.3.4.5.6.7.8.9	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	
	小 計			5	0	0	0	0	0	1	0	1	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0		

※待機児童数は、希望した保育所の地域で集計

※フルタイム就労世帯：月20日以上、1日8時間以上（休憩時間含む）の就労を常態（外勤・自宅内）

（１） 待機児童

平成26年4月1日現在の待機児童は26名（20名が0～2歳児）で、前年度に比べ10名増加しました。伊興本町・伊興・東伊興・西伊興四丁目地域が14名で前年度比6名の増、古千谷本町・舎人・西伊興三丁目地域が5名で前年度比4名の増となっています。申請事由別では、フルタイム就労世帯が1名、パート就労世帯が9名、求職中の世帯が14名と、待機児童のほとんどがパート世帯・求職中世帯となっています。

（２） 就学前人口

平成26年4月1日現在の就学前人口は2,696名で、前年度に比べて10名の減でした。3～5歳児の人口は、3年続けて0～2歳児の人口を上回っています。今後の人口動向について注視していく地域と考えています。

（３） 保育需要

平成26年4月1日現在の保育需要数は771名で、前年度に比べて41名の増となっています。また、保育需要率は28.60%で、1.62ポイントの増加でした。就学前人口が減少している地域ですが、保育需要は伸びています。

（４） 施設整備の状況

平成26年4月1日現在の施設数は、認可保育園5か所、私立認定こども園2か所、認証保育所1か所、小規模保育室1室、家庭福祉員18名で、入所定員が736名、入所児童数が745名（管外保育施設入所者を含む）となっています。平成26年2月には家庭福祉員1名（古千谷本町）が新規開業しました。

4.2 フルタイム就労世帯の保育需要に関する分析

フルタイム就労世帯の保育需要の分析にあたっては、以下の定義を定めたうえで、各地域からの需要の発生状況や動向をより詳細に把握するため、各世帯が居住する地域(ブロック)で集計することとします。

[分析定義]

◆フルタイム就労世帯(※1)の保育需要 (平成26年4月1日現在)

- ① 認可保育園(※2)及び公設民営認可外保育施設(3園)に在園する児童(管外含む) (6,330名)
- ② 認可保育園の入園申込を行い、不承諾となった児童(※3) (308名)

合 計 6,638名 (フルタイム就労世帯のみ抽出)

※1 フルタイム就労世帯:月20日以上、1日8時間以上(休憩時間含む)の就労を常態(外勤・自宅内)

※2 区立こども園(3園)は、含んでいない。

※3 不承諾世帯(308名)には、待機児童数から除外している私的理由世帯(第一希望のみ)を含む。

4.2.1 地域別のフルタイム就労世帯の保育需要

上記の定義に基づき、フルタイム就労世帯の保育需要を地域別で集計した結果、主に大規模な集合住宅等の建設や土地区画整理事業、日暮里・舎人ライナーやつくばエクスプレス沿線の住環境整備が進んでいる地域は、フルタイム就労世帯の保育需要が全年齢にわたって多い傾向があります。

(平成26年4月1日現在)

ブロック	細分化	地 域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	ブロック合計
1	1	千住東側	23	82	87	73	81	68	414	825
	2	千住西側	35	84	84	77	69	62	411	
2	1	江北2(26番以上).3.4、椿1、堀之内1.2、鹿浜1	10	18	26	22	21	20	117	188
	2	江北1.2(25番まで)、扇2	10	6	13	14	15	13	71	
	3	新田1	7	12	8	17	10	17	71	339
	4	新田2	1	5	8	2	4	4	24	
	5	新田3	30	43	51	48	32	40	244	
	6	宮城・小台	14	19	22	27	15	18	115	
3	1	西新井栄町3、西新井本町1.3.4.5	4	22	19	18	20	16	99	391
	2	興野1、本木1.2、本木東町、本木南町	5	15	19	17	15	13	84	
	3	扇1.3、興野2、本木北町、本木西町	11	35	30	36	32	29	173	
	4	西新井本町2	2	4	4	8	10	7	35	
4	1	梅島1.2.3	7	22	18	14	23	24	108	727
	2	梅田1.2.3.4.5.6.7	22	45	38	49	28	53	235	
	3	梅田8、西新井栄町1.2	25	48	51	64	48	44	280	
	4	関原1.2.3	9	21	15	21	22	16	104	
5	1	青井1.2.3.4.5.6	19	37	46	27	36	31	196	632
	2	弘道1.2、西綾瀬1.2.3.4	12	26	25	37	24	20	144	
	3	中央本町1.2.3.4.5	14	27	32	25	20	33	151	
	4	足立1.2.3.4	10	29	23	27	32	20	141	
6	1	綾瀬1.2.3.4.5.6.7、加平1	26	44	56	41	37	47	251	799
	2	東綾瀬1.2.3、谷中1.2	27	37	30	31	38	29	192	
	3	東和1.2.3.4.5、中川4(30番まで)	27	43	48	45	52	45	260	
	4	中川1.2.3.4(30番以上).5	11	14	18	17	18	18	96	
7	1	大谷田1.2.3.4.5、谷中3.4.5	12	34	29	27	28	25	155	390
	2	佐野1.2、辰沼1.2、六木1.2	4	13	18	13	13	13	74	
	3	神明1.2.3、六木3.4	12	10	15	16	14	14	81	
	4	加平2.3、北加平町、神明南1.2	9	19	11	12	14	15	80	

(平成26年4月1日現在)

ブロック	細分化	地 域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	ブロック合計
8	1	六町1.2.3.4、一ツ家4、西加平1.2、南花畑1.2.3	15	43	41	39	29	31	198	521
	2	一ツ家2.3、保塚町、東保木間1.2	10	45	26	28	25	32	166	
	3	平野1.2.3、一ツ家1、東六月町、保木間1.2	6	29	29	28	33	32	157	
9	1	南花畑4.5、花畑1	7	3	15	13	14	11	63	246
	2	花畑2.3.6.7	6	11	10	10	11	20	68	
	3	花畑8(桑袋)	0	0	0	0	2	1	3	
	4	保木間3.4.5、花畑4.5	4	20	18	23	19	28	112	
10	1	西保木間1.2.3.4	3	15	10	13	14	20	75	408
	2	竹の塚1.2.3.4.5.6.7	13	20	13	19	22	14	101	
	3	六月1.2.3、島根1.2.3.4、栗原1.2	17	52	34	41	45	43	232	
11	1	伊興1.2.3、西新井2.3、栗原4	13	30	39	29	34	32	177	394
	2	西新井1、栗原3	6	14	8	16	14	12	70	
	3	西伊興1.2、西新井4.5、谷在家1	6	21	19	25	23	17	111	
	4	西新井6.7	4	3	8	10	5	6	36	
12	1	皿沼1.2.3、谷在家2.3、鹿浜7.8	19	10	19	18	26	20	112	253
	2	江北6.7	1	1	5	3	12	3	25	
	3	加賀1.2、鹿浜5.6	7	12	13	8	15	9	64	
	4	鹿浜2.3.4、椿2	4	7	11	14	10	6	52	
13	1	伊興本町1.2、伊興4.5、東伊興1.2.3.4、西伊興4	11	36	17	36	28	27	155	410
	2	古千谷本町1.2.3.4、舎人1.2.3、西伊興3	18	29	28	21	36	28	160	
	3	舎人4.5.6、入谷1.2.3.4.5.6.7.8.9	14	16	19	20	6	20	95	
合 計			582	1,231	1,226	1,239	1,194	1,166	6,638	6,638

4.2.2 ブロック別の保育需要の動向及び年齢別待機児童の状況

フルタイム就労世帯が保育園を利用するにあたり、各地域(ブロック)において以下のような「動き」が発生しています。また、大規模開発や沿線開発等が進んでいる地域では、保育需要の拡大により、多くの世帯が居住地に近接する地域の保育施設を利用する現象がみられます。このような保育需要の広域化が、待機児童の地域遍在につながる一つの要因と考えます。

4.2.2.1 1ブロック — 千住地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				1ブロック 合計		835	①+②		
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	希望していた保育園所在地 ブロック 地域	不承諾 世帯合計	うち、 待機児童	
1	千住地域	→	1	千住地域	760	96.8%	1	1	千住地域	49	13
		2-1.2	江北・扇地区	2	0.3%	6		綾瀬地域	1	0	
		4	梅田地域	7	0.9%	② 50		13			
		5	中央本町地域	3	0.4%			(※)			
		6	綾瀬地域	2	0.3%						
		8	保塚・六町地域	3	0.4%						
		9	花畑・保木間地域	2	0.3%						
		10	竹の塚地域	5	0.6%						
		12	鹿浜地域	1	0.1%						
						① 785	100.0%				

不承諾児世帯の居住地

希望していた保育園所在地

不承諾
世帯合計

うち、
待機児童

13
0

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

① 785 100.0%

② 50

13

(※)

<

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地				希望していた保育園所在地									
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1	1	千住東側	→	1	1	千住東側	1	2	0	0	0	0	3
1	2	千住西側	→	1	1	千住東側	0	2	0	0	0	0	2
1	2	千住西側	→	1	2	千住西側	3	5	0	0	0	0	8
合 計							4	9	0	0	0	0	13

4.2.2.2 2ブロック — 江北・新田地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地			
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合
2-1 2-2	江北 扇地域	→	2-1.2 江北・扇地域	141	77.9%
			2-3.4.5 新田地域	3	1.7%
			2-6 宮城・小台地域	2	1.1%
			3 興野・本木地域	25	13.8%
			11 伊興・西新井地域	1	0.6%
			12 鹿浜地域	9	5.0%

① **181** 100.0%

2-1.2ブロック 合計				188	①+②
不承諾児世帯の居住地			希望していた保育園所在地		不承諾 世帯合計
ブロック	地域		ブロック	地域	
2-1 2-2	江北 扇地区	→	2-1.2	江北・扇地区	5
			3	興野・本木地域	1
			7	佐野地域	1
			②		7
					0
					(※)

【地域の特徴等】

- ・居住地域の保育園を利用している世帯:77.9%
- ・「3ブロック」を利用している世帯:25名

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地			
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合
2-3 2-4 2-5	新田地域	→	2-3.4.5 新田地域	309	95.4%
			2-6 宮城・小台地域	8	2.5%
			12 鹿浜地域	3	0.9%
			管外 管外	4	1.2%

① **324** 100.0%

2-3.4.5ブロック 合計				339		①+②			
不承諾児世帯の居住地				希望していた保育園所在地		不承諾児世帯合計		うち、待機児童	
ブロック	地域		ブロック	地域					
2-3.4.5	新田地域	→	2-3.4.5	新田地域		15		→	4
						② 15		4	
								(※)	

【地域の特徴等】

- ・居住地域の保育園を利用している世帯:95.4%

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地				希望していた保育園所在地									
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
2	3	新田1	→	2	3	新田1	1	0	0	0	0	0	1
2	3	新田1	→	2	4	新田2	1	0	0	0	0	0	1
2	5	新田3	→	2	4	新田2	1	0	0	0	0	0	1
2	5	新田3	→	2	5	新田3	1	0	0	0	0	0	1
合 計							4	0	0	0	0	0	4

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地			
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合
2-6	宮城 小台地域	→	2-1.2 江北・扇地域	7	6.2%
			2-6 宮城・小台地域	98	86.7%
			3 興野・本木地域	7	6.2%
			11 伊興・西新井地域	1	0.9%

① **113** 100.0%

2-6ブロック 合計				115		①+②	
不承諾児世帯の居住地		希望していた保育園所在地		不承諾 世帯合計		うち、 待機児童	
ブロック	地域	ブロック	地域				
2-6	宮城 小台地域	→	2-3.4.5 新田地域	1		→	0
			3 興野・本木地域	1			0
				②		2	
						0	
						(※)	

【地域の特徴等】

- ・居住地域の保育園を利用している世帯:86.7%

4.2.2.3 3ブロック — 興野・本木地域

在園児世帯の居住地				在園する保育園の所在地				3ブロック 合計		①+②			
ブロック	地域			ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	希望していた保育園所在地	不承諾世帯合計		
3	興野 本木地域	→	1	千住地域	1	0.3%	3	興野 本木地域	→	2-1.2	江北・扇地区	1	
			2-1.2	江北・扇地域	43	11.2%				3	興野・本木地域	3	
			2-6	宮城・小台地域	1	0.3%				7	佐野地域	2	
			3	興野・本木地域	289	75.1%				② 6			
			4	梅田地域	32	8.3%				[地域の特徴等] ・居住地の保育園を利用している世帯:75.1% ・「2-1.2ブロック」を利用している世帯:43名 ・「4ブロック」を利用している世帯:32名			
			5	中央本町地域	1	0.3%							
			10	竹の塚地域	4	1.0%							
			11	伊興・西新井地域	7	1.8%							
			12	鹿浜地域	6	1.6%							
						13				東伊興・舎人地域	1	0.3%	① 385 100.0%

不承諾児世帯の居住地				希望していた保育園所在地				不承諾世帯合計		うち、待機児童		
ブロック	地域			ブロック	地域			ブロック	地域			
3	興野 本木地域	→	2-1.2	江北・扇地区	1	→	0					
			3	興野・本木地域	3		1					
			7	佐野地域	2		0					
										② 6		1
												(※)

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地			希望していた保育園所在地							
ブロック	細分化	対象地域	ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳
3	3	扇1.3、興野2、本木北町、本木西町	→	3	3	扇1.3、興野2、本木北町、本木西町	0	1	0	0
合 計						0	1	0	0	0

4.2.2.4 4ブロック — 梅田地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				4ブロック 合計		727	①+②				
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	希望していた保育園所在地	不承諾世帯合計	うち、 待機児童			
4	梅田地域	→	2-1.2	江北・扇地域	1	0.1%	4	梅田地域	→	3	興野・本木地域	1	0
			3	興野・本木地域	22	3.3%				4	梅田地域	53	10
			4	梅田地域	523	78.4%				5	中央本町地域	5	0
			5	中央本町地域	88	13.2%				10	竹の塚地域	1	0
			6	綾瀬地域	1	0.1%				② 60			
			10	竹の塚地域	22	3.3%	[地域の特徴等] ・居住地の保育園を利用している世帯:78.4% ・「3ブロック」を利用している世帯:22名 ・「5ブロック」を利用している世帯:88名 (特に多い) ・「10ブロック」を利用している世帯:22名						
			11	伊興・西新井地域	5	0.7%							
			12	鹿浜地域	4	0.6%							
			13	東伊興・舎人地域	1	0.1%							
													① 667

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地			希望していた保育園所在地							
ブロック	細分化	対象地域	ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳
4	1	梅島1.2.3	→	4	1	梅島1.2.3	0	2	0	0
4	3	梅田8、西新井栄町1.2	→	4	3	梅田8、西新井栄町1.2	0	1	0	0
4	2	梅田1.2.3.4.5.6.7	→	4	3	梅田8、西新井栄町1.2	2	3	0	0
4	4	関原1.2.3	→	4	4	関原1.2.3	0	2	0	0
合 計						2	8	0	0	0

4.2.2.5 5ブロック — 中央本町地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	
5	中央本町地域	1	千住地域	1	0.2%	
		4	梅田地域	25	4.1%	
		5	中央本町地域	537	88.9%	
		6	綾瀬地域	21	3.5%	
		7	佐野地域	1	0.2%	
		8	保塚・六町地域	10	1.7%	
		9	花畑・保木間地域	1	0.2%	
		10	竹の塚地域	8	1.3%	
				①	604	100.0%

不承諾児世帯の居住地		希望していた保育園所在地		不承諾世帯合計	
ブロック	地域	ブロック	地域		
5	中央本町地域	1	千住地域	1	
		4	梅田地域	3	
		5	中央本町地域	24	
				②	28

【地域の特徴等】

・居住地域の保育園を利用している世帯:88.9%

・「4ブロック」を利用している世帯:25名

・「6ブロック」を利用している世帯:21名

5ブロック 合計

632

①+②

うち、
待機児童

1

0

2

3

(※)

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地				希望していた保育園所在地										
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
5	1	青井1.2.3.4.5.6		→	1	2	青井1.2.3.4.5.6	0	1	0	0	0	0	1
5	1	青井1.2.3.4.5.6		→	5	1	青井1.2.3.4.5.6	0	1	0	0	0	0	1
5	4	足立1.2.3.4		→	5	4	足立1.2.3.4	0	1	0	0	0	0	1
合 計								0	3	0	0	0	0	3

4.2.2.6 6ブロック — 綾瀬地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	
6	綾瀬地域	1	千住地域	1	0.1%	
		5	中央本町地域	40	5.2%	
		6	綾瀬地域	703	91.7%	
		7	佐野地域	18	2.3%	
		8	保塚・六町地域	1	0.1%	
		9	花畑・保木間地域	2	0.3%	
		10	竹の塚地域	1	0.1%	
		12	鹿浜地域	1	0.1%	
				①	767	100.0%

6ブロック 合計		799	①+②				
不承諾児世帯の居住地		希望していた保育園所在地		不承諾 世帯合計	うち、 待機児童		
ブロック	地域	ブロック	地域				
6	綾瀬地域	→	6	綾瀬地域	31	4	
			7	佐野地域	1	0	
					②	32	4 (※)

[地域の特徴等]

- ・居住地域の保育園を利用している世帯:91.7%
- ・「5ブロック」を利用している世帯:40名
- ・「7ブロック」を利用している世帯:18名

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地			希望していた保育園所在地			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
ブロック	細分化	対象地域	ブロック	細分化	対象地域							
6	1	綾瀬1.2.3.4.5.6.7、加平1	→	6	2	東綾瀬1.2.3、谷中1.2	0	1	1	0	0	2
6	2	東綾瀬1.2.3、谷中1.2	→	6	2	東綾瀬1.2.3、谷中1.2	0	1	0	0	0	1
6	4	中川1.2.3.4.5	→	6	4	中川1.2.3.4.5	1	0	0	0	0	1
合 計							1	2	1	0	0	4

4.2.2.7 7ブロック — 佐野地域

在園児世帯の居住地				在園する保育園の所在地				7ブロック 合計				①+②	
ブロック	地域		ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	不承諾世帯合計		うち、待機児童		
7	佐野地域	→	1	千住地域	1	0.3%	7	佐野地域	→	6	綾瀬地域	4	0
			6	綾瀬地域	130	34.0%				7	佐野地域	4	1
			7	佐野地域	236	61.8%							
			8	保塚・六町地域	7	1.8%				② 8			
			9	花畑・保木間地域	6	1.6%				1			
			10	竹の塚地域	1	0.3%				(※)			
			管外	管外	1	0.3%							
						①	382	100.0%					

【地域の特徴等】

- ・他ブロックへの分散が多い地域である。
- ・居住地域の保育園を利用している世帯:61.8%
- ・「6ブロック」を利用している世帯:130名(特に多い)

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地				希望していた保育園所在地										
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
7	3	神明1.2.3、六木3.4		→	7	3	神明1.2.3、六木3.4	0	0	1	0	0	0	1
合 計								0	0	1	0	0	0	1

4.2.2.8 8ブロック — 保塚・六町地域

在園児世帯の居住地				在園する保育園の所在地				8ブロック 合計		511	①+②			
ブロック	地域			ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	不承諾世帯合計	うち、待機児童			
8	保塚 六町地域	→		2-1.2	江北・扇地域	1	0.2%	8	保塚 六町地域	→	1	千住地域	2	0
				3	興野・本木地域	2	0.4%				4	梅田地域	1	0
				4	梅田地域	16	3.3%				5	中央本町地域	1	0
				5	中央本町地域	20	4.2%				8	保塚・六町地域	24	2
				6	綾瀬地域	5	1.0%				9	花畑・保木間地域	2	0
				7	佐野地域	3	0.6%			②	30	2		
				8	保塚・六町地域	307	63.8%					(※)		
				9	花畑・保木間地域	67	13.9%							
				10	竹の塚地域	58	12.1%							
				11	伊興・西新井地域	2	0.4%							
							①	481	100.0%					

【地域の特徴等】

- ・他ブロックへの分散が多い地域である。
- ・居住地域の保育園を利用している世帯:63.8%
- ・「4ブロック」を利用している世帯:16名
- ・「5ブロック」を利用している世帯:20名
- ・「9ブロック」を利用している世帯:67名 (特に多い)
- ・「10ブロック」を利用している世帯:58名 (特に多い)

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地					希望していた保育園所在地								
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
8	1	六町1.2.3.4、一ツ家4、西加平1.2、南花畑1.2.3	→	8	1	六町1.2.3.4、一ツ家4、西加平1.2、南花畑1.2.3	1	0	0	0	0	0	1
8	1	六町1.2.3.4、一ツ家4、西加平1.2、南花畑1.2.3	→	8	2	一ツ家2.3、保塚町、東保木間1.2	0	1	0	0	0	0	1
合 計							1	1	0	0	0	0	2

4.2.2.9 9ブロック — 花畑・保木間地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				9ブロック 合計		246	①+②		
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	不承諾世帯合計	うち、待機児童		
9	花畑 保木間 地域	→	6 綾瀬地域	2	0.8%	9	花畑 保木間 地域	→	8 保塚・六町地域	2	0
			7 佐野地域	1	0.4%			9 花畑・保木間地域	2	0	
			8 保塚・六町地域	40	16.6%			10 竹の塚地域	1	0	
			9 花畑・保木間地域	167	69.3%			②		5	0
			10 竹の塚地域	30	12.4%					(※)	
	13 東伊興・舎人地域	1	0.4%								
				①	241	100.0%					

[地域の特徴等]

- ・居住地の保育園を利用している世帯:69.3%
- ・「8ブロック」を利用している世帯:40名(特に多い)
- ・「10ブロック」を利用している世帯:30名

4.2.2.10 10ブロック — 竹の塚地域

在園児世帯の居住地				在園する保育園の所在地				10ブロック 合計		408 ①+②	
ブロック	地域		ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域		ブロック	地域
10	竹の塚 地域	→	1	千住地域	1	0.3%	10	竹の塚 地域	→	4	梅田地域
			4	梅田地域	21	5.3%				10	竹の塚地域
			5	中央本町地域	6	1.5%				11	伊興・西新井地域
			8	保塚・六町地域	5	1.3%				② 15	
			9	花畑・保木間地域	6	1.5%				3	
			10	竹の塚地域	309	78.6%				(※)	
			11	伊興・西新井地域	25	6.4%					
			12	鹿浜地域	1	0.3%					
			13	東伊興・舎人地域	19	4.8%					
						① 393 100.0%					

[地域の特徴等]

- ・居住地の保育園を利用している世帯:78.6%
- ・「4ブロック」を利用している世帯:21名
- ・「11ブロック」を利用している世帯:25名
- ・「13ブロック」を利用している世帯:19名

不承諾児世帯の居住地				希望していた保育園所在地		不承諾 世帯合計		うち、 待機児童	
ブロック	地域		ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	
10	竹の塚 地域	→	4	梅田地域	2		→	0	
			10	竹の塚地域	10			3	
			11	伊興・西新井地域	3			0	
						② 15	3		
							(※)		

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地			希望していた保育園所在地										
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
10	3	六月1.2.3、島根1.2.3.4、栗原1.2	→	10	3	六月1.2.3、島根1.2.3.4、栗原1.2	1	2	0	0	0	0	3
合 計							1	2	0	0	0	0	3

4.2.2.11 11ブロック — 伊興・西新井地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				11ブロック 合計		①+②					
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	ブロック	地域	希望していた保育園所在地	不承諾世帯合計				
11	伊興 西新井 地域	→	1	千住地域	3	0.8%	11	伊興 西新井 地域	→	4	梅田地域	2	うち、 待機児童
			2-1.2	江北・扇地域	9	2.4%				10	竹の塚地域	2	
			2-6	宮城・小台地域	1	0.3%				11	伊興・西新井地域	8	
			3	興野・本木地域	45	11.8%				② 12		1	
			4	梅田地域	12	3.1%							
			5	中央本町地域	1	0.3%							
			6	綾瀬地域	1	0.3%							
			8	保塚・六町地域	1	0.3%					(※)		
			10	竹の塚地域	33	8.6%							
			11	伊興・西新井地域	194	50.8%							
			12	鹿浜地域	41	10.7%							
			13	東伊興・舎人地域	41	10.7%							
				① 382	100.0%								

[地域の特徴等]

- ・他ブロックへの分散が多い地域である。
- ・居住地域の保育園を利用している世帯:50.8%
- ・「3ブロック」を利用している世帯:45名(特に多い)
- ・「4ブロック」を利用している世帯:12名
- ・「10ブロック」を利用している世帯:33名
- ・「12ブロック」を利用している世帯:41名(特に多い)
- ・「13ブロック」を利用している世帯:41名(特に多い)

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地			希望していた保育園所在地							
ブロック	細分化	対象地域	ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳
11	1	伊興1.2.3、西新井2.3、栗原4	→	11	1	伊興1.2.3、西新井2.3、栗原4	0	1	0	0
						合計	0	1	0	0
						合計	0	1	0	0

4.2.2.12 12ブロック — 鹿浜地域

在園児世帯の居住地					在園する保育園の所在地				12ブロック 合計		253	①+②	
ブロック	地域		ブロック	地域	合計	割合		ブロック	地域	希望していた保育園所在地	不承諾世帯合計		うち、待機児童
12	鹿浜地域	→	2-1.2	江北・扇地域	19	8.0%	→	2-1.2	江北・扇地区		2	→	0
			2-3.4.5	新田地域	1	0.4%		3	興野・本木地域	1	0		
			3	興野・本木地域	11	4.6%		11	伊興・西新井地域	1	0		
			4	梅田地域	6	2.5%		12	鹿浜地域	11	4		
			6	綾瀬地域	1	0.4%		② 15		4			
			8	保塚・六町地域	1	0.4%							
			11	伊興・西新井地域	14	5.9%							
			12	鹿浜地域	183	76.9%							
			13	東伊興・舎人地域	2	0.8%							
					① 238	100.0%							

[地域の特徴等]

- ・居住地域の保育園を利用している世帯:76.9%
- ・「2-1.2ブロック」を利用している世帯:19名
- ・「3ブロック」を利用している世帯:11名
- ・「11ブロック」を利用している世帯:14名

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地			希望していた保育園所在地							
ブロック	細分化	対象地域	ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳
12	1	血沼1.2.3、谷在家2.3、鹿浜7.8	→	12	3	加賀1.2、鹿浜5.6	1	0	0	0
12	3	加賀1.2、鹿浜5.6	→	12	2	江北6.7	0	0	0	1
12	3	加賀1.2、鹿浜5.6	→	12	3	加賀1.2、鹿浜5.6	1	0	0	0
12	4	鹿浜2.3.4、椿2	→	12	3	加賀1.2、鹿浜5.6	0	1	0	0
						合計	2	1	0	1

4.2.2.13 13ブロック — 舎人・東伊興地域

在園児世帯の居住地		在園する保育園の所在地				13ブロック 合計		410	①+②					
ブロック	地域	ブロック	地域	合計	割合	不承諾児世帯の居住地	希望していた保育園所在地	不承諾世帯合計	うち、待機児童					
						ブロック	地域							
13	東伊興 舎人地域	→	2-1.2	江北・扇地域	6	1.6%	13	東伊興 舎人地域	→	11	伊興・西新井地域	1	→	0
			3	興野・本木地域	2	0.5%				13	東伊興・舎人地域	22	1	
			8	保塚・六町地域	1	0.3%			②		23	1		
			10	竹の塚地域	24	6.2%								
			11	伊興・西新井地域	50	12.9%								
			12	鹿浜地域	17	4.4%								
			13	東伊興・舎人地域	287	74.2%								
					①	387	100.0%							

【地域の特徴等】

・居住地域の保育園を利用している世帯:74.2%

・「10ブロック」を利用している世帯:24名

②

23

1

(※)

【地域の特徴等】

- ・居住地域の保育園を利用している世帯:74.2%
- ・「10ブロック」を利用している世帯:24名
- ・「11ブロック」を利用している世帯:50名(特に多い)
- ・「12ブロック」を利用している世帯:17名

◆待機児童の内訳(※)

待機児童世帯の居住地					希望していた保育園所在地								
ブロック	細分化	対象地域		ブロック	細分化	対象地域	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
13	2	古千谷本町1.2.3.4、舎人1.2.3、西伊興3	→	13	2	古千谷本町1.2.3.4、舎人1.2.3、西伊興3	1	0	0	0	0	0	1
合 計							1	0	0	0	0	0	1

4.3 待機児童実態調査結果

待機児童の保護者に対して、認可保育園に入れなかった後の動向を把握するため、次のとおりアンケート調査を実施しました。

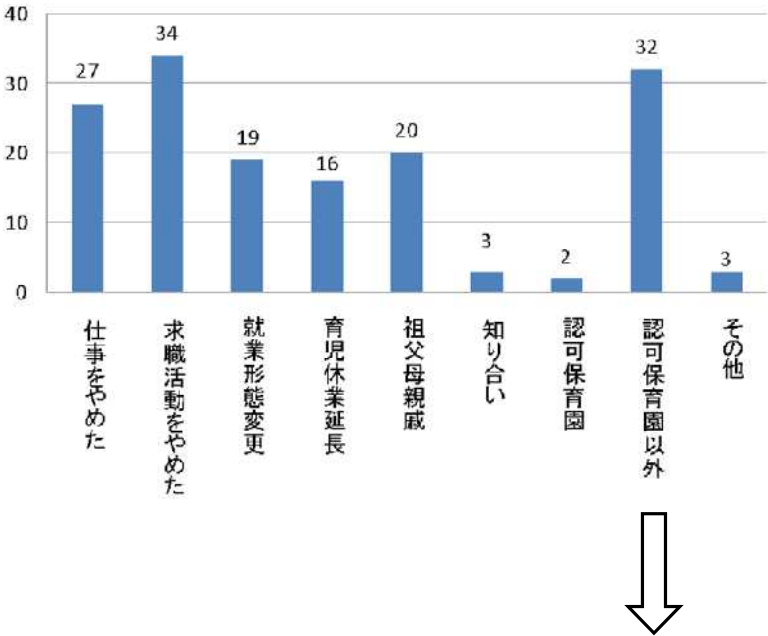
・調査実施日	平成 26 年 5 月 20 日 ～ 5 月 30 日
・調査方法	待機児童の保護者への郵送によるアンケート
・調査対象	待機児童 330 人のうち、複数の待機児童がいる世帯は1世帯として扱い、307 世帯に郵送した。
・回収率	38.1% (117 世帯)

(1) 平成 26 年 5 月 1 日時点での保育状況について

5 月 1 日時点の保育状況 117 名(複数回答)

項目	人数
仕事をやめて子どもをみている	27
求職活動をやめて子どもをみている	34
就業形態を変更した	19
育児休業を延長している	16
兄弟姉妹児の産休中または育休中	0
祖父母や親戚に預けている	20
知り合いに預けている	3
認可保育園に入園している	2
認可保育園以外の保育サービスを利用している。	32
その他	3
回答数合計	156

※その他
病院に連れて行く、未回答



- ・「仕事をやめた」が 27 名、「求職活動をやめた」が 34 名であった。
- ・32 名が認可保育園以外の保育サービスを利用している。認証、小規模、一時・休日、事業所内など、利用しているサービスは様々である。

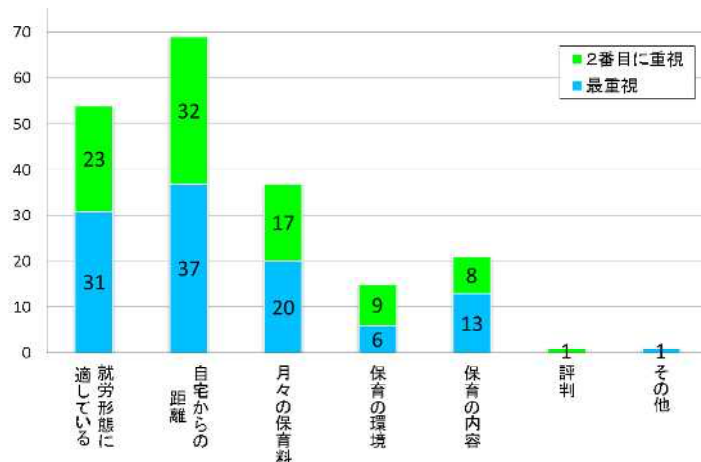
保育サービス	人数	保育サービス	人数
東京都認証保育所	7	事業所（企業）内保育施設	8
足立区小規模保育室	7	幼稚園	2
認定こども園	0	幼稚園預かり保育	0
家庭福祉員（保育ママ）	1	ベビーホテル	3
グループ保育室	0	ベビーシッター	0
あだち子育て応援隊	1	その他	0
一時保育・休日保育	3		

(2) 保育サービスの検討理由について

① 保育サービスの利用を検討するうえで、重視したこと 114 名 (1 番目、2 番目で各 1 つ)

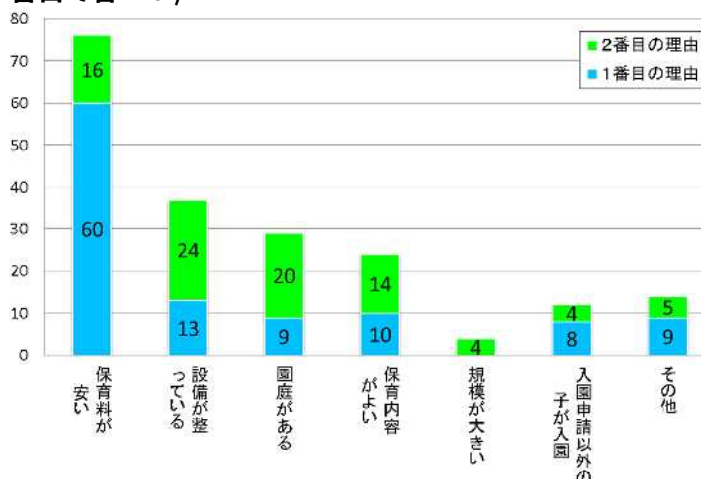
重視したこと	最重視	2 番目に重視	合計
就労形態に適している	31	23	54
自宅からの距離	37	32	69
月々の保育料	20	17	37
保育の環境	6	9	15
保育の内容	13	8	21
施設に対する評判	0	1	1
その他	1	0	1

- ・自宅からの距離が 69 名と最も多い。
- ・次いで、就労形態に適している、月々の保育料、の順となっている。



② 認可保育園を希望した理由 109 名 (1 番目、2 番目で各 1 つ)

希望理由	1 番目の理由	2 番目の理由	合計
保育料が安い	60	16	76
設備が整っている	13	24	37
園庭がある	9	20	29
保育内容がよい	10	14	24
規模が大きい	0	4	4
入園申請以外の子が入園	8	4	12
その他	9	5	14



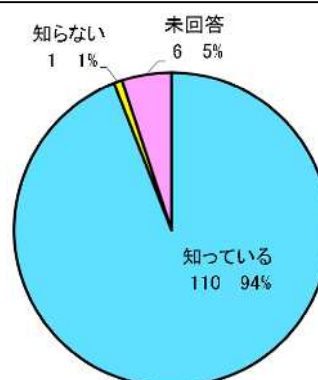
- ・認可保育園を希望する理由は、「保育料が安い」が最も多く、次いで「設備」「園庭」「保育内容」の順で多かった。
- ・認可保育園を希望する理由に「保育料が安い」を 1 番目に挙げた方は 55% であった。

(3) 認可保育園以外の保育サービス・保育施設の認知度について

- ・94%の保護者が、認可外の保育サービスを「知っている」と回答している。
- ・70%以上の保護者が知っていると回答したのは、「認証保育所」「家庭福祉員(保育ママ)」「小規模保育室」「幼稚園」であった。
- ・認可保育園以外の保育サービス・保育施設の情報源は、「区のホームページ(53%)」「子育てガイドブック(49%)」「認可保育園の入園案内(44%)」の順に多かった。
- ・前年度と比較して、「あずけ先見つけた！」が 12 ポイント増加している。

① 認可保育園以外の保育サービス・保育施設について (117 名回答)

項目	人数
知っている	110
知らない	1
未回答	6



② 知っている保育サービス(複数回答)

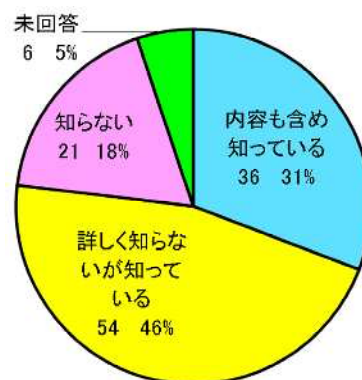
保育サービス	東京都認証保育所	足立区小規模保育室	認定こども園	家庭福祉員(保育ママ)	グループ保育室	あだち子育て応援隊	一時保育・休日保育	事業所(企業)内保育施設	幼稚園	幼稚園預かり保育	ベビー・ホテル	ベビー・シッター	その他
人数	93	82	65	88	33	25	73	37	83	42	8	52	2
H26割合	79%	70%	56%	75%	28%	21%	62%	32%	71%	36%	7%	44%	2%
H25割合	80%	66%	57%	77%	24%	21%	58%	28%	73%	35%	12%	37%	0%

③ 認可保育園以外の保育サービス・保育施設の情報源(複数回答)

情報源	区のホームページ	子育てガイドブック	認可保育園の入園案内	保育施設の案内・ホームページ	あずけ先見つけた！(認可外保育施設PR紙)	知人からの口コミ	インターネット	雑誌	施設等が近所	区の窓口・問い合わせ	その他※	未回答
人数	62	57	52	23	39	38	16	3	16	5	5	7
H26割合	53%	49%	44%	20%	33%	32%	14%	3%	14%	4%	4%	6%
H25割合	42%	35%	48%	24%	21%	31%	18%	0%	24%	9%	7%	0%

④ 東京都認証保育所・足立区小規模保育室に入所している方を対象にした助成金制度について

項目	人数
内容も含め知っている	36
詳しく知らないが知っている	54
知らない	21
未回答	6

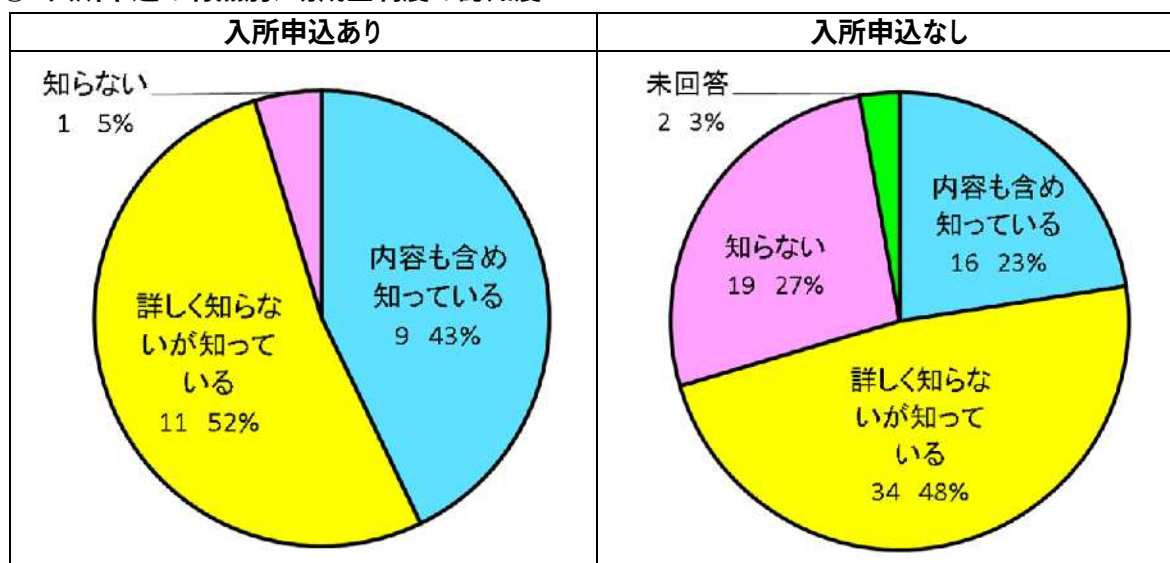


(4) 平成26年5月1日時点の認証保育所等への申込状況について
(認可および認証・小規模・家庭福祉員・グループ保育室への入所者を除く)

① 平成26年5月1日時点の認証保育所等への申込状況

項目	人数	
認証保育所、小規模保育室、家庭福祉員、グループ保育室への入所申込	申込あり	21
	申込なし	71

② 入所申込の有無別、助成金制度の認知度



・申込をしている人のほとんどが助成金制度を認知しているのに対し、申込をしていない人の4人に1人が助成金制度を知らないと回答している。

③ 入所申込をしない理由(複数回答)

	東京都認証 保育所	足立区小規模 保育室	家庭福祉員 (保育ママ)	グループ 保育室
認可保育園のみ希望	29	27	23	22
自宅のそばにないから	18	15	10	17
勤め先のそばにないから	4	3	1	3
保育料が高い	32	28	19	15
規模が小さい	7	13	15	9
制度を知らなかった	7	8	5	19
その他	16	23	29	11

※その他(抜粋)

- (認証) ・申し込み方法等がよくわからない ・なんとなく不安 ・空きがない ・幼稚園に通っている
 ・発達支援児であることを話したら断られた ・駅から遠い ・入園金が戻ってこない
 ・保育士が子どもをすごく怒っており怖くなった
- (小規模) ・希望する時間と曜日に空きがない ・保育時間が足りない ・2歳までしか預けることができない
- (保育ママ) ・ベビーシッターの事件を受け不安 ・保育時間が足りない ・保育内容に不安を覚える
 ・お弁当持参のため ・空きがない ・4歳児のため
- (グループ) ・なんとなく不安 ・空きがない ・内容がよく分からない ・事業所内保育所に通っている

(5) 認可保育園以外の保育サービスを選択した保護者の状況について

① 認可保育園以外の保育サービス利用者 32名

○利用内訳…32件(複数回答)

認証 保育所	小規模 保育室	認定 こども園	保育ママ	グループ 保育室	子育て 応援隊	一時保育 休日保育	事業所内 保育施設	幼稚園	幼稚園 預かり	ベビー ホテル	ベビー シッター	その他
7	7	0	1	0	1	3	8	2	0	3	0	0

② 認可保育園以外の保育サービス利用者の感想等

【東京都認証保育所】

- ・保育内容については満足しているが、保育料が高いこと、2歳までしか通えないことが悩みである。
- ・アレルギー対応について、きめ細かいフォローがあるので助かっている。また、預かり人数も少ないため、とても手厚い保育を受けている。天気の良い日はいろいろな公園へ遊びに行っているのが何より楽しいようだ。
- ・助成金が出るが一律なので、もっと家庭状況を考慮してもらいたい。
- ・園庭がないことが残念。プールも家庭用のものを使っているのもう少し広いプールを使わせてあげたいと思う。
- ・保育料と延長料金が安い。

【足立区小規模保育室】

- ・少人数なので目が行き届いている。家庭的でよい。
- ・園庭がない。清潔ではあるが、きれいな施設とは言いがたい。
- ・病後児保育も可で助かる反面、病気をもらう心配もある。
- ・常に定員がいっぱいと言われ、短時間でも預けるのが困難な状況である。
- ・先生や園長先生もあまり親身になってくれない。
- ・部屋が狭い。

【家庭福祉員・グループ保育室】

- ・ひとりひとりを丁寧に保育してもらえて、安心して子どもを預けることができる。
- ・保育ママの都合との兼ね合いで、仕事を休まざるを得ない状況がある。
- ・代替保育で慣れない環境で過ごさざるを得ないこともあり、かわいそうに思う。

【一時保育・休日保育】

- ・予約がとりにくい。緊急時の一時保育はまずすぐ断られる。
- ・金額が高い。

【事業所（企業）内保育施設】

- ・会社の保育室のためさまざまな年齢の子どもがいる。大きな子どもが走り回っている側で、自分の子どもが座っていたり遊んでいるのを見ると危ないと感じる。反面、刺激があり自分の子どもが年長児のまねをしたり、一緒に遊んでいる様子から、事故がなければよい環境かもしれないと思う。
- ・少人数のため、体調不良でも保育をしてもらえたり、仕事にあわせ融通を利かせてもらったりすることも多く助かる。目がよく行き届き満足している。
- ・職場へ子を連れていけばそこで保育をしてもらえるので、楽な反面、子どもと一緒に通勤は大変である。
- ・小規模ではあるが、行事もあり楽しそうに過ごせている。

【幼稚園】

- ・自宅近くに保育所がないこと、待機しても入れる見込みがないことから幼稚園に入れたが、金額が高く、親参加のイベントも多いので働きづらいと思う。

